

市政全般

区分	自由意見	回答	担当部	担当課
市政全般	<p>・地道に努力されていることは理解していますが、「弘前」をアピールする手段等、いまいち目立たない。他の都道府県のよいところを取り入れ、効果的にまちの情報を発信できれば、もっと効果が上がるのではと考えます。</p>	<p>市では平成24年度から本格的にシティプロモーションに取り組んでおり、豊富な観光資源や工芸品、農産物、食等の「弘前の魅力」を国内外へ発信しています。</p> <p>具体的な例としては、フェイスブック等による情報発信のほか、主に県外在住者に対して弘前の魅力を紹介する総合パンフレットを今年度新たに作成し、県外のイベントなどで市民や市内の企業・団体と協力しながら積極的に情報発信しています。</p> <p>今後も、多くの市外・県外の方々に弘前市の魅力を知ってもらい、興味をもってもらうとともに、観光客誘致や移住促進などへつながるような情報発信を進めていくこととしています。</p>	経営戦略部	広聴広報課
市政全般	<p>・施策がたくさんあってわかりにくい。もっと的を絞って集中的に実施するなどしたほうが、結果が見えてくるのではないかと。何が重要なのか、いま一度考えてほしい。</p>	<p>市では新たな最上位計画として平成26年5月に『弘前市経営計画』を策定しました。</p> <p>本計画では、将来都市像の実現に向けて様々な分野の取り組みを網羅的・総合的に計画しておりますが、数ある課題の中でも人口の大幅な減少を最重要課題に位置づけ、重点プロジェクトとして取り組みこととしております。</p>	経営戦略部	行政経営課
市政全般	<p>大学を初め、学校がたくさんある割には学生街のような活気ある街がない。</p>	<p>学生力による魅力あるまちづくりを進めるため、中心市街地等での学生の地域づくり活動に対して支援を行う「高等教育機関コンソーシアム・学都弘前支援事業」を経営計画に位置付けて取り組むこととしております。</p>	経営戦略部	行政経営課
市政全般	<p>・インターネットとかホームページをとよく言いますが、私達年寄りについては行けないあります。</p>	<p>市では、各種媒体を活用した広報活動を行っており、そのひとつとしてホームページがあります。ホームページはインターネットにより市政等各種情報を閲覧できる仕組みのものです。パソコンなどをお持ちでない場合は閲覧することができませんが、市では、広報ひろさき(月2回)、陸奥新報「市政だより」(週1回)、テレビ広報「えがお弘前ビタミンHi」、FMアップルウェーブ「行政なんでも情報」など別媒体による広報活動も行っておりますのでこちらをご活用くださいますようお願いいたします。なお、基本的にホームページに掲載している情報は、市役所に電話していただければ各課等で対応できる情報ですので、見れない情報を知りたい場合などは気軽に市役所にお電話くださるようお願いいたします。</p>	経営戦略部	広聴広報課
市政全般	<p>・市長がかわって、産業、広報、まちづくり等の魅力発信力、行動力に市民派市長の出現と期待を持っている市民です。しかし、<u>国保料の大幅アップ</u>と旧ジョツパルフロア購入、市民ゴルフ場への税金投入とのバランス感覚が理解できません。市民目線ではないということでしょうか。<u>説明が足りない</u>と思います。</p>	<p>国保財政は平成21年度に赤字となり、平成22年度に料率の改正をさせていただき、国保料をアップしておりますが、現在も赤字状態が続いております。平成22年度の料率改正後は料率改正を行わず、国保料収納率の向上・医療費の抑制に努めて、赤字解消を目指しております。</p>	健康福祉部	国保年金課

約束1

区分	自由意見	回答	担当部	担当課
市民・協働	・町内会費について疑問を持っている。基本的に町内会とは何か。昔ほど近隣の接触がない時代です。	町内会とは、住みよいまちづくりのために、住民同士がお互いに助け合い、地域におこるさまざまな問題をみんなで考え、みんなで活動する団体で、市民の住みよい地域づくりを支えています。 例えば、広報ひろさきの配布、市からのお知らせの回覧、ゴミ集積所の設置及び維持管理、環境美化活動、青少年健全育成(子ども会活動など)、交通安全及び防犯活動の推進、地域の交流事業などを行っています。また、災害発生時など万が一の際には、町内会の人との繋がり、共助が大きな力となります。 なお、町内会費につきましては各町内会が金額を決定しており、実施する事業もそれぞれの町内会で異なることから金額にも違いがあります。	市民文化スポーツ部	市民協働政策課
市民・協働	・協働という名目で多くのことが町会等へ降りかかっている。外注など、負担軽減等は考えられないか。	広報ひろさきとの同時配布物を少なくするなど、町会等の負担軽減を図ってまいります。	市民文化スポーツ部	市民協働政策課
市民・協働	・旧市内(中心部)における高齢化世帯や独居世帯が増加しており、都市部の限界町会がふえている。そのような町会の統廃合に関してサポートを考えてほしい。	地域コミュニティの維持等が難しい町会等に対して現状の維持も含め、弘前市町会連合会とも連携しながら、町会合併等のサポートなど適切な対応をまいります。	市民文化スポーツ部	市民協働政策課
市民・協働	・市民参加型まちづくり1%システムは数千万円が予算化されているが、事業内容は大きく重要とは思われない。これだけお金をかけるならもっと子供達のために使用方法を考えたらどうか！	市民参加型まちづくり1%システムは、個人市民税の1%相当額を財源に、市民自らが実践するまちづくり、地域づくりに係る経費の一部を支援する公募型の補助金制度であります。 町会やNPOなどの市民活動団体が、それぞれが抱える地域課題の解決や、地域の活性化のために事業を提案し、学識経験者、公募市民等で構成される「まちづくり1%システム審査委員会」での審査を経て、採択された事業を実施しております。 これまで実施された事業は多岐にわたり、各団体がそれぞれの視点から捉えた課題の解決や、地域活性化のために重要であると考え、取り組まれております。	市民文化スポーツ部	市民協働政策課
市民・協働	・現市長は大変意欲的にさまざまな新しい事業を立案しているようですが、一部の方だけ。組織がきちんとしている団体は結構だが、きちんとしている団体はそれなりにお金があるのではないのでしょうか。例えば、広報等で「市民参加型まちづくり1%システム」の団体を見て、もらわなくても、やっていける組織が多いように思われるし、内容も単なるばらまきではないのだろうかと疑問を持ちます。	市民参加型まちづくり1%システムは、個人市民税の1%相当額を財源に、市民自らが実践するまちづくり、地域づくりに係る経費の一部を支援する公募型の補助金制度であります。 町会やNPOなどの市民活動団体が、それぞれが抱える地域課題の解決や、地域の活性化のために事業を提案し、学識経験者、公募市民等で構成される「まちづくり1%システム審査委員会」での審査を経て、採択された事業を実施しております。 審査委員会では、事業の内容のほか、補助金額の精査も行っております。その審査結果をもとに、市が補助金額の交付を決定し、適正に処理しております。	市民文化スポーツ部	市民協働政策課

平成25年度市民評価アンケート自由意見に対する回答

区分	自由意見	回答	担当部	担当課
広聴	・ 常に市と対話できる場を作ってほしい。市民として直接関われるものとか、要望、意見、アイデアを募ったBOXを置いてみてはどうか。弘前大学では「学長への直訴箱」というものを置き、学生や市民からの声を大切にしているそうです。市でもやってほしいと思います。	当市では、市民が市政に関するアイデアやご意見を気軽に提案できるように、アイデアポストを昭和59年から設置し、現在は市内11カ所（市民課総合案内、岩木総合支所総務課、相馬総合支所民生課、ヒロロスクエア内総合行政窓口、市民課城東分室、6出張所）に設置してございます。 また、これらのほかに、市ホームページには「WEB版・アイデアポスト」も開設しておりますので、お気軽にご利用いただきたいと思います。	経営戦略部	広聴広報課
広聴	・ 市政懇談会で市長より問題解決するように担当部長に指示するも、後日の話し合いでは、担当課からは問題解決の姿勢が全然見られなく残念である。	市政懇談会は市民の皆さんとの直接対話の中からさまざまな提案等を出してもらう場であり、懇談会後には、可能な限り施策に反映させるよう取り組んでいるところです。しかしながら、課題の解決までには予算措置や工事が伴うものなど、時間を要する場合がありますことから、解決するまでの提案者へのフォローを徹底するよう、全庁的に意識共有を図っています。また、懇談会当日に回答保留となった案件が未処理のままとならないよう、関係課への内容伝達と、関係課が案件処理後に報告書を提出する体制について整備しています。	経営戦略部	広聴広報課
広聴	・ 小学生・中学生・高校生などの学生に、市政を運営していく上で重要な市民税など、市で市民からもらった税金で何をして、どのように活用しているのか、子供のうちから教えるための出前講座を各学校でやればいいと思う。	弘前市出前講座は、市内にお住まい、また通勤・通学されている5人以上のグループが対象です。企業の職場研修や学校の授業でも利用いただけます。平成26年度のメニュー82講座のうち、小・中・高の生徒も利用いただける講座は39講座あります。「弘前市の財政」や「市民税・県民税について」などもそのうちのひとつです。市内の各学校に活用いただけるよう、年度初めに講座メニューを送付し周知しています。	経営戦略部	広聴広報課
広聴	・ 「車庫ミーティング」について、なかよし話し合いでなく、やはり、1～3くらいの要望は聞いてほしい。その際、随行する市職員が多過ぎる。	市長車庫ミーティングは、市長と市民団体が直接意見交換を行うことによって市民との情報共有を図り、市民の声に応える開かれた市役所づくりの推進を目的に実施しております。 ご要望につきましては内容にもよりますが、これまで実際にお受けしてございます。例えば、平成25年度におきましては5件のご要望をいただいており、市の関係部署において検討を重ねた結果、実際に反映されてございます。 また、随行する職員数につきましては、必要最小限に留めるよう注意しておりますが、ミーティングのテーマが多岐にわたった場合は、職員も多くならざるを得ないこともありますので、ご理解くださるようお願いいたします。	経営戦略部	広聴広報課
広聴	市政モニター制度の導入を希望するものである。（公募制）県政モニターを経験した者として市政に対する意見が届けやすいと考えるからです。	経営計画に政策効果モニター事業を位置づけて取り組むこととしています。	経営戦略部	行政経営課
広報	・ 広報hirosakilは弱者に配布されていない。生活保護者は町会未加入が多い。アパート居住ということで町内会へ加入できないため広報等での市政情報の提供を受けられない。	広報ひろさきの配布は、基本的に町会へ配布を依頼しております。アパート等で大家さんなど代表の人が配布できる場合は、連絡いただければ代表者へ郵送し配布してもらっていますので、大家さんなどご相談してみたいかがでしょうか。なお、市役所など市の施設や、郵便局・銀行などにも配置しておりますのでそちらからの入手も可能です。	経営戦略部	広聴広報課

区分	自由意見	回答	担当部	担当課
広報	・ 広報hirosakiの表紙をもう少しわかりやすくしてほしい。今よくチラシがいろいろポストに入っていることがありますので間違いやすいです。	広報ひろさきは、平成24年1月1日号から「楽しく、わかりやすく、読みやすい広報」をコンセプトにリニューアルしており、現在の表紙になっております。行政広報誌の堅さを抑え、若い世代にも受け入れてもらいたいということから現在の「hirosaki」のデザインになっており、また、地元の良さを感じてもらいたいことなどからその時期の市内の写真などを使用していますのでご理解くださいますようお願いいたします。	経営戦略部	広聴広報課
広報	・ 広報hirosakiの表紙を統一してください。間違えて白黒のときはすぐ捨ててしまう。	広報ひろさきは、平成24年1月1日号から「楽しく、わかりやすく、読みやすい広報」をコンセプトにリニューアルしており、その際に1日号は内容を充実させカラー版とし、15日号は経費削減の面から白黒版のお知らせ号としておりますのでご理解くださいますようお願いいたします。	経営戦略部	広聴広報課
広報	・ 広報hirosakiについて。前年度までの「ひろさき」のほうがローマ字よりずっと親しみやすい。高齢者の大多数の意見です。確かに内容は密になっているが、「hirosaki」はどうもいただけない。たとえ外国人の学生が多くなったとて、弘前市民にもっと重きをおくべきだと思います。ぜひ再考を。	広報ひろさきは、平成24年1月1日号から「楽しく、わかりやすく、読みやすい広報」をコンセプトにリニューアルしており、その際に表紙を行政広報誌の堅さを抑え、若い世代にも受け入れてもらいたいということから現在のデザインになっておりますのでご理解くださいますようお願いいたします。	経営戦略部	広聴広報課
広報	・ 広報hirosakiは月に1回でよいのではと以前からずっと思っていました。関心のあるテーマは人それぞれ異なるとは思いますが、果たしてどれだけの市民が広報hirosakiを必要としているのか、一度アンケートでも実施し、把握してみてもどうかと思うのですが。	広報ひろさきは、平成24年1月1日号から「楽しく、わかりやすく、読みやすい広報」をコンセプトにリニューアルしており、その際に1日号は内容を充実させカラー版とし、15日号は経費削減の面から白黒版のお知らせ号としており、市の情報やイベントなどを広く周知することなどを目的に発行しております。また、月1回の発行ではお知らせなどができないものや、遅くなってしまうものなどがあり月2回の発行としております。なお、本アンケートでも、広報事業については「満足である」の回答が半数以上であったことなどから、今後も月2回の発行とし、さらに充実した広報活動に努めます。	経営戦略部	広聴広報課
広報	・ 広報hirosakiが余りに立派過ぎて、もう少し簡素化してもいいのでは。	広報ひろさきは、平成24年1月1日号から「楽しく、わかりやすく、読みやすい広報」をコンセプトにリニューアルしており、その際に1日号は内容を充実させカラー版とし、15日号は経費削減の面から白黒版のお知らせ号としておりますのでご理解くださいますようお願いいたします。	経営戦略部	広聴広報課
広報	・ 広報は2ヶ月に1回程度でいい。	広報ひろさきは、平成24年1月1日号から「楽しく、わかりやすく、読みやすい広報」をコンセプトにリニューアルしており、その際に1日号は内容を充実させカラー版とし、15日号は経費削減の面から白黒版のお知らせ号としており、市の情報やイベントなどを広く周知することなどを目的に発行しております。また、月1回の発行ではお知らせなどができないものや、遅くなってしまうものなどがあり月2回の発行としております。なお、本アンケートでも、広報事業については「満足である」の回答が半数以上であったことなどから、今後も月2回の発行とし、さらに充実した広報活動に努めます。	経営戦略部	広聴広報課

区分	自由意見	回答	担当部	担当課
広報	・母子家庭で仕事をしながら情報収集するには大変なところがあります。以前、何も知らず、損と言っては変かもしれませんが、大変損をしました。広報hirosakiはそんな私にとって情報収集の一つです。弘前市の色々な情報をこれからもよろしくお願いします。	日頃、広報hirosakiをご愛読いただき誠にありがとうございます。これからも市民に皆様に分かりやすい紙面づくりを心掛け、様々な情報をお届けいたしますのでよろしくお願いいたします。 また、市役所ホームページからは広報ひろさきのバックナンバーや「弘前市市民便利帳くらし弘前」もご覧いただけます。ぜひご活用ください。 なお、平成26年4月から、子育てに関する行政サービス情報などを分かりやすくお知らせするWebサイト「ぎゅっと！」を開設しました。「弘前 らしく」で検索していただくか、市役所ホームページ下部にあるバナーをクリックしていただき、ぜひご活用ください。	健康福祉部	子育て支援課
広報	・地域の活性化、財政の問題が色々あることと思いますが、今回アンケートを受けて知ったものが数多くあります。もう少し市民一人一人に知れわたるように広報にも力を入れてほしいと思う。	広報活動は、広報ひろさき(月2回)、ホームページへの記事の掲載、陸奥新報「市政だより」(週1回)、テレビ広報「えがお弘前ビタミンHi」、FMアップルウェーブ「行政なんでも情報」、ホームページ、メールマガジン、フェイスブック、ツイッターなど様々な媒体で広く周知が図れるよう努めております。平成26年度からは、広報ひろさきへAR(掲載写真などにスマートフォンをかざすと動画が再生される機能)の導入や、ホームページのリニューアルなど新しい機能などを取り入れ、今後もより一層の広報活動の充実に努めてまいります。	経営戦略部	広聴広報課
広報	・食べ物、自然環境、弘前市にはよいところがたくさんあるので、もっと市外、県外に発信してください。	市では平成24年度から本格的にシティプロモーションに取り組んでおり、豊富な観光資源や工芸品、農産物、食等の「弘前の魅力」を国内外へ発信しています。 具体的な例としては、フェイスブック等による情報発信のほか、主に県外在住者に対して弘前の魅力を紹介する総合パンフレットを今年度新たに作成し、県外のイベントなどで市民や市内の企業・団体と協力しながら積極的に情報発信しています。 今後も、多くの市外・県外の方々に弘前市の魅力を知ってもらい、興味をもってもらうとともに、観光客誘致や移住促進などへつながるような情報発信を進めていくこととしています。	経営戦略部	広聴広報課
広報	・各種イベント等に対するさらなる広報活動による情報の周知徹底を。	広報活動は、広報ひろさき(月2回)、ホームページへの記事の掲載、陸奥新報「市政だより」(週1回)、テレビ広報「えがお弘前ビタミンHi」、FMアップルウェーブ「行政なんでも情報」、ホームページ、メールマガジン、フェイスブック、ツイッターなど様々な媒体で広く周知が図れるよう努めております。平成26年度からは、広報ひろさきへAR(掲載写真などにスマートフォンをかざすと動画が再生される機能)の導入や、ホームページのリニューアルなど新しい機能などを取り入れ、今後もより一層の広報活動の充実に努めてまいります。	経営戦略部	広聴広報課
アンケート	・このアンケートの内容を判断して記入するのが大変難しい。高齢の方や弘前市に他県(他市)から来ている人にとっては記入できないものが多い。市民目線というよりも行政目線からの内容が強いので一考を要する。次回にはもっと記入しやすく、誰もがわかりやすく納得できるアンケートにしてほしい。提出しない人が多ければアンケートをした意味がないし、公的お金の無駄遣いになると思われる。	今後は市民評価アンケートに代わり地域経営アンケートを実施することとなりますが、設問項目を策定する際に留意していきます。	経営戦略部	行政経営課

約束2ー(1)

区分	自由意見	回答	担当部	担当課
農林業	・農業後継者対策を積極的に進めていただきたい。	<p>市では、平成24年度から、農林水産省の新規就農者向け支援事業である「青年就農給付金事業」の活用促進に向けた取組を行っております。</p> <p>また、認定就農者及び認定新規就農者が、農地を借りる際の賃借料の一部を補助する「新規就農者営農開始支援事業費補助金」や、市内の農業者で構成された団体に対して、研修や直売に係る経費を補助する「担い手育成支援事業費補助金」により、農業後継者への支援を行っております。</p> <p>農業委員会事務局では、農業後継者の配偶者探し対策として、独身農業者縁結び事業や弘前市青年交流会実行委員会が行う交流会活動への支援を行っております。また、せん定技術や生産意欲を図るため、農業後継者りんご整枝せん定講習会兼競技会も実施しており、農業後継者対策を積極的に進めてまいります。</p>	農林部 農業委員会事務局	農業政策課
農林業	・弘前は農業従事者が多いように思いますが、スーパーで買ってくる野菜の7割は県外か海外のものです。もっと地元の野菜が手に入ればいいのだが。例えば、この地区はトマト、この地区はシイタケ、この地区はイチゴとか、市の支援を受けながらできないものではないでしょうか。	<p>地元野菜は、生産者や農協等が経営している「農産物直売所」等において、販売されております。また、市内のスーパーにも地元野菜のコーナーが設けられています。</p> <p>しかしながら、弘前市はりんご園が圧倒的に多いことから地元野菜の生産量は、あまり多くはありません。また、地域の実情や生産者の農業経営が異なっており、地区を限定する野菜生産は、難しい状況にあります。</p>	農林部	農業政策課
農林業	・豪雪によるりんご農家への支援が遅過ぎるのでは。りんご農家の補助事業に変化が見られないのでは。ネズミ、小鳥のりんご被害をもう少し考えてほしい。	<p>・豪雪による支援について 被害調査による実態把握に努めながら、少しでも早く支援策を講じ、予算化することとしております。</p> <p>・補助事業について 各関係機関より要望・意見を受けながら、補助事業を構築しております。また、事業内容については、農業ひろさき等によりお知らせしております。</p> <p>・鳥害等被害について 平成25年度から新たな対応策として超音波野鳥追払器による効果の実証実験を行っております。園地への対策は、農業者自身が行うものですが、市は被害額を補てんする果樹共済加入への掛金に対する支援を行っておりますので、ご活用ください。</p>	農林部	りんご課
農林業	・りんご以外の特産物の開発。	<p>当市には、りんご以外の農産物も多数ありますが、りんごのように大産地として認められているものは、少ない状況にあります。</p> <p>そのために、「弘前地域ブランド推進事業」や「6次産業化支援事業」により、販路の開拓や加工品開発へ取り組むことで、新たな特産品開発を支援しております。</p>	農林部	農業政策課
農林業	・家庭菜園等を広げ、自然と触れ合いの場をもっと多くする。	<p>家庭菜園などを通して、農業への理解や、食の安全・安心への意識を醸成させることは、足腰の強い農業を育てる上でも必要なことであると認識しております。</p> <p>市では、都市部住民の農業に対する理解を深め、農業に親しむ場として、市民農園を設置しておりますので、ご利用ください。</p>	農林部	農業政策課

平成25年度市民評価アンケート自由意見に対する回答

区分	自由意見	回答	担当部	担当課
農林業	農業用地利用について 休耕田について、利用者を募り、貸し出し農地とする。	<p>所有者が貸付けを希望する休耕田も含めた農地については、農地中間管理機構を経由して、担い手農家に対して農地の貸し付けを行う「農地中間管理事業」を、当該機構に指定された公益社団法人あおもり農林業支援センターが平成26年度から実施しております。</p> <p>市においても、受付業務などを受託することにより、農地の有効活用と休耕地の発生防止に取り組んでおります。</p> <p>農地の貸し借りには所有者の承諾が必要です。また、借り手となるのにも一定の条件があります。農業委員会では現在、所有者から申し出があれば、ホームページ等に掲載するなど、借り手の掘り起こしに努めております。この他、適切に管理されていない農地についても、意向調査を行い、自ら耕作できない場合は、貸し借りにより農地の有効活用を図ることとしております。</p>	農林部 農業委員会事務局	農業政策課
農林業	・毎月広報hirosaki及び農業ニュースを届けていただきまして本当にありがとうございます。農業ニュースのことなのですが、毎月保管しておくのに穴が空いてないので、広報hirosakiのように綴り穴を開けてくれたらいいなと思っています。	農業ひろさきの綴り穴につきましては、経費面の事情がありますので、現状でご理解をお願いします。ご意見は今後の参考とさせていただきます。	農業委員会事務局	

約束2－(2)

区分	自由意見	回答	担当部	担当課
観光	・桜は全国放送でもたびたび日本一の評価が放映されていますが、梅、コブシ、モクレン等もまとまって鑑賞できる場が欲しいです。公園の一角でも。	弘前公園三の丸に昭和63年に開園した「弘前城植物園」があります。園内には、梅やモクレンの仲間のほか、約1500種、12万4000本の樹木・草木が用途別に植えており、四季折々の花々が咲き誇っています。	都市環境部	公園緑地課
観光	・市役所の屋上は1ヶ月に1回程度開放して、景観を楽しませてほしい。	現在、市役所の屋上は、特別安全対策をしたうえで、さくらまつりに併せて開放しており、月1回の開放は予定しておりませんが、庁舎改修後には、ご要望の内容も含めて、屋上開放のあり方について改めて検討して参りたいと思います。	財務部	財産管理課
観光	・ねぶたまつりで夜の11時近くまで太鼓を鳴らすので、正直うるさいので、10時30分とか時間を越えたら音を出さないようルールを作してほしい。	参加団体を集めたねぶたまつり全体会議において、 ・運行終了後の囃子の演奏については、夜間であることを十分考慮した対応をすること。 ・運行が終了し、ねぶた小屋へ格納した後は、囃子の演奏を止めること。 として説明をしております。 今後も周辺住民の方に配慮した対応を取っていただくよう引き続き協力をお願いしてまいります。	観光振興部	観光政策課
観光	・毎年当市において大きなお祭りが開催されておりますが、毎年決って繰返すのが市内交通渋滞と観光客の宿泊なしでの素通り観光です。原因は市役所と観光館と工業高校が観光一等地に居座っていることだと思います。この場所に安い料金での宿泊所と駐車場に利用できたら、もっともっと発展し、滞在時間も長くなると思います。	さくらまつり期間中の中心市街地の渋滞緩和のため、郊外に臨時無料駐車場を設け、中心部までの無料シャトルバスを運行しました。 その他、鉄道利用者を対象として、弘南鉄道大鰐線中央弘前駅で降車された方が弘前城本丸・北の郭、弘前城植物園及び藤田記念庭園の3施設を無料で利用できるようにし、公共交通機関の利用促進を図りました。 滞在型観光の強化につきましては、観光コンテンツの掘り起しと磨き上げを進めてまいります。	観光振興部	観光政策課
観光	・毎年さくらまつりが終わると北海道を中心に修学旅行の生徒達が弘前のまちを散策しています。でもその生徒たちはどこに宿泊するのでしょうか。恐らく弘前をあとにして他市町村の施設に宿泊するのでしょうか。観光都市としても、もっと宿泊施設を充実する方法を考えて、もっと弘前にいろいろな人達が来て、また来たいと思うようなまちづくりをしてほしいと思います。	修学旅行の学校等からは、特に宿泊施設が取りにくいという声は聞こえておらず、市内の宿泊施設の閑散期における稼働率を考慮すると、増設するまでの必要性はないものと考えております。 今後も、当市にまた来たいと思ってもらえるように、既存の観光資源を最大限に有効活用しながら、観光客誘致及び観光ホスピタリティの向上を図っていきたいと考えております。	観光振興部	観光政策課
観光	・弘前の観光名所を余り知らないためうまくPRできません。施設もねぶた村以外勧めるような場所を知らず、特に若い人に勧められるものが少ないように感じます。	当市は弘前感交劇場のコンセプトである「地域にあるものを活かした感動・交流」に基づき、観光振興施策を展開してきました。 洋館やアップルパイを組み合わせた街歩きなど、若い世代にも楽しんでもらえるプログラムもありますので、今後もより一層観光客のほか、市民に対してもPRを強化していきたいと考えております。	観光振興部	観光政策課
観光	・白神山地の有効な活用。白神山地へより速く、安全に運ぶ方法を考えること。	経営計画に白神山地観光活用推進事業を位置づけて白神山地の有効な活用に取り組むこととしています。	観光振興部	国際広域観光課

平成25年度市民評価アンケート自由意見に対する回答

区分	自由意見	回答	担当部	担当課
観光	・税金が色々とかかるので、市としての収入をふやす事業を進めてほしい。もっと映画の撮影時としての誘致など。	映画の誘致については、弘前観光コンベンション協会と連携して、弘前フィルムコミッション実行委員会を組織し誘致を行っております。 これまで、平成23年度に「明日に架ける橋」、「ペタルダンス」、平成24年度に「奇跡のリンゴ」、「りんごのうかの少女」を誘致しております。 今後も実行委員会において、1つでも多くの映画を誘致するため、積極的に映画会社等にPRするなど働きかけていきたいと考えております。	観光振興部	観光政策課
観光	・北海道まで新幹線が行くことで青森や弘前に来る観光客は減ることが懸念される。そのことにもっと力を入れる必要があると思う。	市では、北海道新幹線新函館北斗駅開業と、平成28年7月～9月のJR東日本による青函ディスティネーションキャンペーンを見据え、観光コンテンツの掘り起しと磨き上げを進めるなど、通年型観光や、個人客を対象とする滞在型観光を強化するための取組みを進めてまいります。	観光振興部	観光政策課

約束2－(3)

区分	自由意見	回答	担当部	担当課
商工業	・駅前のイトーヨーカドーとか城東方面は車を持っている人達は便利でしょうが、70代の人達はやはりバスで降りられて土手町で買い物できるのが夢です。昔の名残りがあからででしょうか。	土手町をはじめとする中心市街地への移動が快適に行われるよう、バス等の公共交通機関の再編・見直しにより、公共交通の利用環境の向上を図ることとしています。	商工振興部	商工政策課
商工業	・土手町復活のためのアイデア等、広く市民にアンケートなどを行い、意見を聞くなどしてほしい。特に若い人たちが何をまちに望んでいるか知る必要があると思う。	市民の皆様を対象に日常の買物や商店街に対するニーズ等についてアンケート調査を行い、広く意見を伺っております。	商工振興部	商工政策課
商工業	・商業地区の振興は、お金をかけるだけでなく、若者のパワーを生かすべき。	経営計画において、「弘前市商店街魅力アップ支援事業」、「アールスペース創出事業」などの事業に取り組むこととしています。	商工振興部	商工政策課
商工業	・シャッター通りも興冷め。古い商店主に任せていたら、さらにすさんでくる。これも若者に貸したらどうだろうか。利益の何パーセントかを家賃として支払うようにできたら、新しい起業家たちが育つだろうに。	経営計画において、「空き店舗活用支援事業」を位置づけて取り組むこととしています。	商工振興部	商工政策課
商工業	・土手町は子供が集まる場所でないから集客がないと思う。集客を願うのであれば家族連れで行けるような場所、店が必要。	経営計画において、「空き店舗活用支援事業」、「中心市街地雇用促進支援事業」を位置づけて取り組むこととしています。	商工振興部	商工政策課
商工業	・現在の市中心部は人が集まりにくい。ソバ屋でラーメンでも思っても適当なソバ屋も見当たらない。	経営計画において、「空き店舗活用支援事業」、「中心市街地雇用促進支援事業」を位置づけて取り組むこととしています。	商工振興部	商工政策課
商工業	・まだまだ土手町は車では行きにくい。駐車場がない店や指定されていたり、買い物しなければ有料になったり、買い物の金額もさまざまで面倒くさいです。郊外は無料駐車場は当たり前なので、やはり行きやすい郊外へ行きたくります。	下土手町で実施した有料駐車場の一部無料化など、これまでの取組みによる実施効果を踏まえ、駅前周辺等も含めた中心市街地全体の来街促進を図るため、利用しやすい駐車場環境の構築に努めてまいります。	商工振興部	商工政策課
商工業	・街の中にお花がある風景は美しいです。盛岡市はハンギングをまちじゅうにしている素敵で、おもてなしの心を感じます。弘前市も駅から土手町の商店にハンギングをして人々を楽しませることをしてほしいです。お花を見ながら散歩をして買い物をしたりお茶したりと、まちに出かけたくなるようになるといいですね。	平成26年度に「まちなか花いっぱい事業」を計画しており、準備ができ次第実施する予定です。	健康福祉部	介護福祉課
商工業	・企業誘致を頑張してほしい。	経営計画において、「企業立地推進事業」、「企業誘致圏域連携事業」を位置づけて取り組むこととしています。	商工振興部	産業育成課
商工業	・祭りや観光も大切ですが、もっと雇用場所がないと色々な行事に参加したいと思っても、余裕がない状態である。	経営計画において、政策の方向性【雇用・就労者への支援の充実】を位置づけ、雇用の確保と就労支援のための各種事業に取り組むこととしています。	商工振興部	商工政策課

平成25年度市民評価アンケート自由意見へに対する回答

区分	自由意見	回答	担当部	担当課
商工業	・もっと企業誘致を進め、雇用を推進し、若い人の流出を防いでほしい。	経営計画において、「企業立地推進事業」、「企業誘致圏域連携事業」、「雇用開拓事業所訪問」、「新規高等学校卒業者雇用奨励金」、「若年者と女性のための資格取得支援事業」、「建設業若年者入職促進・人材育成事業」に取り組むこととしています。	商工振興部	産業育成課 商工政策課
商工業	・学園都市でありながら若い人の働き口がない。	経営計画において、「新規高等学校卒業者雇用奨励金」、「若年者と女性のための資格取得支援事業」、「建設業若年者入職促進・人材育成事業」を位置づけて取り組むこととしています。	商工振興部	商工政策課
商工業	・高校生の地元就職の拡大。	経営計画において、「雇用開拓事業所訪問」を位置づけて取り組むこととしています。	商工振興部	商工政策課
商工業	・年金の受給が引き上げられて50代、60代の人が支給までの間、働こうとしても受け皿となる企業がなく、なかなか雇用してもらえない状態です。退職後の再就の雇用にもっと力を入れて取り組んでほしいです。	経営計画において、「認定職業訓練事業費補助金」を位置づけて取り組むこととしています。 また、「中高年齢労働者等技能資格取得支援事業」を位置づけて取り組むこととしています。	商工振興部	商工政策課
商工業	・高齢者がもう少し働ける場が欲しい。	経営計画において、「認定職業訓練事業費補助金」を位置づけて取り組むこととしています。 また、「中高年齢労働者等技能資格取得支援事業」を位置づけて取り組むこととしています。	商工振興部	商工政策課
商工業	・パートでなく、正社員としての雇用を充実させてほしい。雇用の充実を何よりも望みます。	経営計画において、「正規雇用等転換奨励金」を位置づけて取り組むこととしています。	商工振興部	商工政策課

約束3

区分	自由意見	回答	担当部	担当課
安全・安心	・住宅地の街灯をふやしてほしい。	防犯対策のため、平成25年度において170灯のLED防犯灯を新設したほか、平成26年度においては、小・中学校の通学路をはじめ、高校・大学周辺の道路並びに町会等からの要望により、市内全域に470灯のLED防犯灯を設置いたします。	市民文化スポーツ部	市民協働政策課
安全・安心	・小、中、高校の通学路に街灯が少なく、変質者や交通の不便を感じ、怖い感じがする。	防犯対策のため、平成25年度において170灯のLED防犯灯を新設したほか、平成26年度においては、小・中学校の通学路をはじめ、高校・大学周辺の道路並びに町会等からの要望により、市内全域に470灯のLED防犯灯を設置いたします。	市民文化スポーツ部	市民協働政策課
安全・安心	・学校周辺の街灯をもっと多くしてはどうでしょうか。防犯のためにも。	防犯対策のため、平成25年度において170灯のLED防犯灯を新設したほか、平成26年度においては、小・中学校の通学路をはじめ、高校・大学周辺の道路並びに町会等からの要望により、市内全域に470灯のLED防犯灯を設置いたします。	市民文化スポーツ部	市民協働政策課
安全・安心	・徒歩や自転車で移動することの多い観光客のためにも「歩行者が立っている横断歩道では自転車が一時停止する」という交通ルールを厳守してほしい。バス、タクシー等にもこのルールを守っていない現状に不満です。市所有の車も停止しません。交通ルールを守ってください。	以前より市民総決起大会や交通安全運動街頭啓発、交通安全教育等を実施し、関係機関とともにマナー向上に取り組んでいます。	都市環境部	都市政策課 交通政策推進室
安全・安心	・中・高生の自転車のマナーの向上です。右側走行、二、三人の並走、メールしながらの運転など、目に余るひどさで困っています。お互いの安全のためにも対策をお願いします。	経営計画に自転車事故防止啓発事業を位置づけて、自転車事故防止とマナー向上に取り組むこととしています。	都市環境部	都市政策課 交通政策推進室
安全・安心	・車の運転手のマナーも非常に悪い。歩行者優先や安全に対する認識が元々ないのではないかと思います。現に4年間弘前にいるが、2回車と接触し、2回とも無言で立ち去られている。	以前より市民総決起大会や交通安全運動街頭啓発、交通安全教育等を実施し、関係機関とともにマナー向上に取り組んでいます。	都市環境部	都市政策課 交通政策推進室
安全・安心	・自転車の人も自動車の人も運転マナーが悪い。運転だけでなく、温泉施設その他、色々な場面でマナーの悪さが目について、今も慣れず不快になることが多いです。道徳教育の質の向上が必要かと思えます。市民全体の道徳心が低いように思えます。	以前より市民総決起大会や交通安全運動街頭啓発、交通安全教育等を実施し、関係機関とともにマナー向上に取り組んでいます。	都市環境部	都市政策課 交通政策推進室
安全・安心	・私の住んでいる学区の通学路は歩道のない箇所や危険な箇所が多く、住民は学校の行き帰りをいつも心配しています。以前、通学路の改善について要望しましたが、管轄外を理由に改善の方向が見えません。たとえ管轄外であっても関係部署に対し積極的かつ熱心に働きかける努力をしていただきたいと思います。	・通学路の安全対策については、道路管理者、警察署、教育委員会、学校、PTAによる「通学路における緊急合同点検」を各小学校単位で実施し、その中で対策が必要な箇所については、計画的に危険箇所の解消に取り組んでいます。 なお、「通学路における緊急合同点検」の結果については、市のHPに掲載しております。	建設部 教育委員会	建設政策課 学務健康課

区分	自由意見	回答	担当部	担当課
防災	・防災体制について現在どのようになっているのか不明。町会等を通じて告知を徹底してほしい。	災害が発生した場合や発生する恐れがある場合には、市から避難に関する情報を発令する場合があります。避難に関する情報については、防災行政無線や広報車など、様々な手段により情報伝達できる体制となっており、避難情報に該当する地域の町会長には、電話等により直接、情報伝達するようにしております。	経営戦略部	防災安全課
防災	・防災対策が市としてどのように行っているのか分からない。不安である。	市では、出前講座などによる防災意識の啓発や総合防災訓練等の実施、自主防災組織の育成支援、備蓄整備などに取り組んでおります。また、平成26年3月には、市民の皆様へ災害に対する備えとして、市内小中学校区ごとに地震・水害・土砂災害による被害想定や危険箇所、避難所の場所などをまとめた、「地区別防災カルテ」を市内全戸へ配布しております。その他、消防団への加入促進や消防車両等の整備などの地域消防力強化にも取り組んでおり、自助・共助・公助の各面から市全体の防災力・消防力の向上が図られる防災・減災対策を行っています。	経営戦略部	防災安全課
雪国生活	・今年に限らず除雪の対応に格差があるのはなぜか。同じ税金を払っているのだから平等であるべき。また、地域によっては高齢化、1人暮らしの家も多く、それらに対する対策をしっかりとやっていただきたい。私の地域では2月末から除雪も入らず、帰宅すら困難でした。	ひとり暮らし高齢者や高齢者世帯に対する除雪支援は、弘前市社会福祉協議会で実施している除雪支援事業と道路維持課で実施している間口除雪支援事業があります。 弘前市社会福祉協議会においては、市内26地区社会福祉協議会が対象者名簿の作成およびボランティアの募集を行い、冬期間の降雪や車道除雪等により堆積した雪の除雪を支援しております。 ただし、その対象者は、①戸建住宅に居住する世帯。②自力で除雪作業が困難な世帯。③資力的に業者等に依頼することが困難な世帯。④近隣に親戚等がなく援助が望めない世帯。のすべての条件を満たすものとしており費用は無料となっております。 また、道路維持課では社会福祉協議会の除雪支援事業で対応されない世帯を対象として、町会等に間口除雪を委託して実施しており、費用は無料としております。 なお、豪雪時には高齢者世帯や障がい者世帯で、上記の対象者に該当せず、緊急性がある場合においては、現場確認を行ったうえで住宅の間口を確保するための除雪支援を随時、行っております。	健康福祉部	福祉政策課
雪国生活	・弘前の雪対策として一人暮らしや老夫婦世帯の家の前、玄関前等の除雪を検討してほしい。ヘルパーさんやデイサービスではやれないことになっているらしく、多くの高齢者が困っている。			
雪国生活	・地域によって高齢化、一人暮らしの家も多く、それらに対する対策をしっかりとやっていただきたい。 ・弘前の雪対策として一人暮らしや老夫婦世帯の家の前、玄関前等の除雪を検討してほしい。 ・玄関前の除雪	・雪対策総合プランにおいて、間口除雪方法の研究に取り組むこととしております。 ・経営計画において、間口除雪軽減事業(サイドシャッター装置購入補助)に取り組むこととしております。 ・追従除雪により間口除雪の軽減にも取り組むこととしております。	建設部	道路維持課
雪国生活	・除雪がなかなか入れない地域の方々のことを思うとき、火災発生した場合にはどうするのかと不安になりました。	・除排雪作業指針に基づき、適時適切な拡幅・排雪作業を実施するよう努めております。 ・堆雪帯の確保が見込める生活道路において、追従除雪を実施しております。	建設部	道路維持課

平成25年度市民評価アンケート自由意見に対する回答

区分	自由意見	回答	担当部	担当課
雪国生活	<ul style="list-style-type: none"> ・除雪が増えているはずなのに排雪に来た回数が減っています。 ・冬の除雪作業も回数は以前より減っている。 ・除雪時間が早すぎる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・除排雪作業指針に基づき、作業を行っております。 	建設部	道路維持課
雪国生活	<ul style="list-style-type: none"> ・子供達の通学路もままならない状態で、電話しても、予算がない等の理由で、やってもらえない。 ・冬期の通学路が危ないです。 	<ul style="list-style-type: none"> ・通学路については追従除雪を実施するなど、道路幅の確保に努めております。 ・PTAにおいて、通学路排雪事業(市民参加型まちづくり1%システム)を行っております。 	建設部	道路維持課
雪国生活	<ul style="list-style-type: none"> ・どうせお金をかけるなら除雪車の絶対数を増やすとか、1台当たりの除雪範囲を狭めるとか、大通り用の大きい除雪車と家の前や小路用の小さい除雪車とペアで作業するとか、堀越、岩木以外に排雪場所をもっとふやしたほうがいい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・除雪作業方法については、道路幅員に応じて除雪機械を選定し、委託業者の前年度までの作業データ(1時間あたりの作業距離など)より、除雪機械の必要台数を定めております。また、雪置き場については、堀越、悪戸、樋の口のほか、雨水貯留施設、公園及び市有地を有効活用しております。 	建設部	道路維持課
雪国生活	<ul style="list-style-type: none"> ・除排雪がダメなら雪を溶かす方法、もしくは雪をお金(資源)に変える方法を考える(夏の冷房に利用する等)。とにかく雪は毎年降るので、雪対策にはお金がかかっても冬も春夏秋冬一年中過ごしやすい弘前にしてほしい。 ・冬期、雪対策にアイデア、提言を申し上げます。歴史に残る大事業。現在、町区によって融雪溝が利用されていますが、市内全体に設置するという計画はあるのでしょうか。県政にも雪国の生活改善一大事として提言を願っています。下水道が何年もかけて全家庭に配置でき、水回りの快適な生活が送られているように、雪に対しても何十年かかっても融雪溝を地下に作って、未来、次世代に建設してあげてはいかないでしょうか。永遠の課題に解決策はないでしょうか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・市では、「豊かな資源を活用した世界一快適な雪国弘前」を基本方針とする弘前型スマートシティ構想を平成25年3月に策定し、その実現に向けて様々な取り組みを進めています。 ・特に雪対策については、弘前市経営計画に「雪対策イノベーションの推進」を掲げ、市民が積雪の影響を受けず、快適に生活できる住環境の実現を目指して、再生可能エネルギー等を活用した融雪システムの実証事業を行うとともに、新たな雪処理システムの構築に向けた融雪対策推進基本計画の策定などに取り組んでいます。 	都市環境部	スマートシティ推進室
道路整備	<ul style="list-style-type: none"> ・弘前に来て思ったのは歩行者専用道路がデコボコな事、段差があり過ぎます。自転車の道も側溝があり走りづらいです。市役所中心にまちの中だけはきれいです。せめて通学路だけはきれいに整備された道路であってほしいです。 	<ul style="list-style-type: none"> ・歩道の段差等の改修と安全な通学路の整備については、経営計画に当面の目標を定め、取り組んでおります。 	建設部	建設政策課
道路整備	<ul style="list-style-type: none"> ・歩道のデコボコや段差などを直してほしい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・経営計画に当面の目標を定め、取り組んでおります。 	建設部	建設政策課
道路整備	<ul style="list-style-type: none"> ・先日、道路の穴埋めの始末がありました、いいかげんなこと。その後、老人が足を入れ、つまづき転んで、怪我は大したことはなかったけど、もう少しちゃんとして。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ご指摘の作業については、本復旧までの応急的な作業と考えられます。今後は、本復旧までの期間短縮とパトロールの徹底を図っていきたくと考えております。 	建設部	道路維持課
道路整備	<ul style="list-style-type: none"> ・自転車の走る道路が、ちゃんと整備されるといいですね。自転車が通るところがなく、学生、お年寄りが道路以外のところを通る。自動車もそのため困っているの。 	<ul style="list-style-type: none"> ・自転車レーン等の整備について、自転車利用環境研究会において協議していくこととしています。 	都市環境部	都市政策課 交通政策推進室
		<ul style="list-style-type: none"> ・街路整備の際、歩行者・自転車と自動車の分離について検討します。 	都市環境部	都市政策課

平成25年度市民評価アンケート自由意見に対する回答

区分	自由意見	回答	担当部	担当課
道路整備	・小、中学校までの距離が3キロメートル近くもあるのに通学路の整備が半分しかされていなく、車の往来もあり常に危ないと感じていますが、整備される気配もない。新しい道路を造る前に今ある生活道路をきちんと欲しい。舗装もつぎはぎだらけで振動がすごい。市内中心地と比べるとかなり開きがある。	・経営計画において、通学路の安全対策と生活道路の舗装補修等に取り組むこととしております。	建設部	建設政策課 道路維持課
道路整備	・他県に行くと、水田の道路までが舗装になっているのに、弘前市はほとんどがデコボコ道であり、道路を整備していただきたい。西には岩木山、東は八甲田、本当に自然に恵まれている弘前市でありますから、道路をもっと整備していただきたい。	・経営計画において、広域環状道路整備等の道路網の整備に加え、生活道路の改良・補修に取り組むこととしております。	建設部	建設政策課
公共交通	・年金での生活はとても大変ですので100円バスのコースを弘南バスと協力してもう少しふやしてほしいです。	経営計画に地域公共交通再生モデル事業を位置づけて、地域公共交通の再編に取り組むこととしています。	都市環境部	都市政策課 交通政策推進室
公共交通	・道路を整備することも大切だと思いますが、バスの本数、例えば1時間に1回しかバスが来ないなどではなく、高齢者となり運転免許を返還した方々も、自動車がない若者も活動的に過ごせるよう、バスが来てくれる回数がふえることを望みます。	経営計画に地域公共交通再生モデル事業を位置づけて、地域公共交通の再編に取り組むこととしています。	都市環境部	都市政策課 交通政策推進室
公共交通	・新幹線を時々利用しますが、新青森駅～弘前駅の電車が少なく、待ち時間が長くて冬は特に大変です。バスを利用するシステムはできないでしょうか。	経営計画に奥羽本線高速化・機能強化等要望活動事業を位置付けて、新幹線と奥羽本線のスムーズな接続に取り組むこととしています。	都市環境部	都市政策課 交通政策推進室
公共交通	・新幹線全線開業に伴って弘前市が観光開発発展のため、新青森駅～弘前駅間の完全複線化に向け、県及びJRに対し要望すべきだと思います。	経営計画に奥羽本線高速化・機能強化等要望活動事業を位置付けて、完全複線化に向けた要望活動に取り組むこととしています。	都市環境部	都市政策課 交通政策推進室
公共交通	・弘南電鉄大鰐線の活用。歩いてまちなかへ行ける、弘前公園へ行けるこのメリットを生かす取り組みが求められる。	以前より、弘南鉄道大鰐線存続戦略協議会において大鰐線の存続のため、利活用策等の検討を行っています。	都市環境部	都市政策課 交通政策推進室
公共交通	・弘南鉄道をもっと利用し、中央弘前に人が集まるようにしてほしい。例えば、各駅の駐車スペースをふやすとか、土日の鉄道の利用には割引券などを出すとか。	以前より、弘南鉄道大鰐線存続戦略協議会において大鰐線の存続のため、利活用策等の検討を行っています。	都市環境部	都市政策課 交通政策推進室
公共交通	・電車・バスの公共交通機関の現状を見ていると利用者が少なく、事業者は赤字で大変な経営状態だと思います。合理化等も限界まで努力してきていると思うので、各沿線自治体も妙案を出し、対策等を講じていただきたい。	以前より、弘前圏域定住自立圏の連携事業として、公共交通の利用促進等に取り組んでいます。	都市環境部	都市政策課 交通政策推進室

区分	自由意見	回答	担当部	担当課
生活環境	・不燃ごみが月1度になったことが不満。	<p>弘前市では一般廃棄物の処理に関する計画として「弘前市ごみ処理基本計画」を定めています。</p> <p>その中で、家庭系燃やせるごみの1割から3割程度といわれる、古紙などの紙ごみを資源として再利用することは、森林資源の保護やCO2排出削減のためにとっても有効な手段であり、「新聞、雑誌・雑がみ類の行政回収への協力」「再生資源回収運動への参加」「新聞・雑誌・雑がみ類回収ステーション等の活用」などの市民の皆様の協力により、ごみの減量化・資源化の推進を図ることとしています。</p> <p>また、行政回収を行っているごみについては、ごみ処理施設へ自己搬入することもできますので、一時に大量に処分したい時や、行政回収日に出せない場合は、そちらを利用するようお願いしています。</p>	都市環境部	環境管理課
生活環境	<p>・ごみの分類が多過ぎると思います。特に、紙類は「その他の紙」「新聞」「雑誌」「雑がみ」「燃やせるごみ」と種類が多く、極めて分かりにくい。特に、「新聞」「雑誌・雑がみ」は束ねるのが面倒くさい上、月1回しか回収しないので、出せないで1カ月も家で保管しなければならないことになってしまいます。このことから、以前のように「新聞」「雑誌・雑がみ」は「燃やせるごみ」に統合してほしいと思います。こうすれば、通常のごみ袋に入れて出すことができ、週2回収されるので、一度出せなくてもすぐに別の日に出すことができます。また、「燃やせないごみ」を月2回に戻すこともできます。ぜひとも対応をお願いします。</p>			
生活環境	・犬の糞尿について、飼い主のモラルが悪く、不快である。観光都市の市として啓蒙、指導の徹底等対策を考えてほしい。	<p>弘前市では国や県の方針にならい、ペットの適正飼養を呼びかけています。</p> <p>他人の庭や建物を汚させないことや、フンの持ち帰りについて、広報誌への掲載や、より地域住民と身近な組織である町会と連携した、チラシの作成・配布により周知をはかっています。</p> <p>また、不適正な飼養が確認された場合は、県と連携し、飼い主に対する指導を行っていくこととしています。</p>	都市環境部	環境管理課
生活環境	・野良猫が畑に糞を置いていくので困っています。近所の人がエサをやっているの迷惑しています。			
生活環境	・地域の公園の管理について、除草、木の剪定、害虫の駆除のための薬剤散布などを地域の人の要望に応じて速やかにしてほしい。	<p>地域の公園の管理は、地元町会の管理協力のもと、除草は公園の種別により、地元町会または指定管理者が実施し、剪定及び害虫駆除は指定管理者が実施しています。今後も、地域の要望内容を確認のうえ、速やかな対応に取り組んでいきます。</p>	都市環境部	公園緑地課
生活環境	・側溝の泥上げをしているのですが回収に来てほしい。	・事前に連絡をいただければ、回収に伺います。	建設部	道路維持課
生活環境	・側溝にフタをしてください。側溝にごみが詰まっていて流れない。	<p>・要望箇所を調査し、対応について早期に回答します。</p> <p>・また、側溝の清掃については、閉塞状況を確認して実施します。</p>	建設部	道路維持課
エネルギー	<p>・一年の約半分は雪のため日常の仕事や生活が制限されることを余儀なくされる地域で暮らしている住民の一人として、冬でも雪で制限を受けない地域と同等の環境を作れないものかと思っております。具体的には除排雪の各種の機材の整備や拡充及び取扱技能者の育成、確保を図る。その際、再生可能エネルギーを最大限活用していくことに留意することが重要だと思います。冬場が快適であれば企業も人も集まり、有意の若い人材も流出していくことはないものと考えております。冬場の快適な暮らしを切に望んでおります。</p>	<p>・市では、「豊かな資源を活用した世界一快適な雪国弘前」を基本方針とする弘前型スマートシティ構想を平成25年4月に策定し、その実現に向けて様々な取り組みを進めています。</p> <p>特に雪対策については、弘前市経営計画に「雪対策イノベーションの推進」を掲げ、市民が積雪の影響を受けず、快適に生活できる住環境の実現を目指して、再生可能エネルギー等を活用した融雪システムの実証事業を行うとともに、新たな雪処理システムの構築に向けた融雪対策推進基本計画の策定などに取り組んでいます。</p>	都市環境部	スマートシティ推進室

区分	自由意見	回答	担当部	担当課
景観	<p>・せっかくの城下町がまちづくりに生かされていず、残念である。町並みに統一感を出したり、お店も工夫できるのに、土手町ももったいなく感じる。他県から引っ越してきたので特に比較してしまう。</p> <p>・先日、八、九階建てのマンションの工事現場を通りかかりました。「完売」と書いてあり驚きました。どうしてこんな高い建物を許可するのでしょうか。古い町並みを残す城下町である弘前には、ふさわしくありません。ぜひ、6階以上はダメ等、文化と歴史を誇るまちにふさわしい景観を守るべきだと思います。</p> <p>・市全体を城下町風に、建物の高さ制限をしたり、町並みを整えたほうが良いと思います。</p>	<p>当市では平成24年6月1日から「弘前市景観計画」を施行し、市全域を景観計画区域と定め緩やかな規制・誘導により全体として調和のとれた景観づくりを進めております。</p> <p>また、市民アンケート等の結果、特に大切にしたいとされた弘前公園周辺を「景観形成重点地区」に指定し、きめ細かな規制により誘導を行っているほか、同様に「弘前城本丸・城西大橋からの岩木山」と「蓬萊橋からの五重塔」を眺望景観保全地区に指定し、高さの規制範囲を広げるなど、市民の意見などに基づきエリアの特性に応じて景観形成を図っているところであります。</p> <p>なお、景観計画において土手町などの商業地は、賑わいと活力のある都市景観を創出することを方針としており、市全体として歴史的な街並みを保全しつつ、街の活性化のためエリアによっては景観に一定の配慮をした大規模な建築行為等も認めております。</p> <p>今後も、弘前市ならではの歴史、自然の景観を保全しつつ、未来に向けて活力とにぎわいのある景観づくりを市民、事業者、行政とともに進めて参りたいと思っております。</p>	都市環境部	都市政策課
公園	<p>・さくらまつりのときの公園のごみ箱について、景観が悪く、せっかくの桜を台無しにしている。つい立てを立て、その裏にごみ箱を設置し、歩いている人から見えないようにしてほしい。露店がそれぞれのごみを回収すれば、大型のごみ箱も小さくできるのでは。</p>	<p>さくらまつりのゴミ置き場への衝立は、深夜から早朝の決められた時間に実施するゴミの収集・搬出作業に支障があることから、設置していないものであります。また露店は、園内の安全な通路確保のため、ぎりぎりの広さで営業しており、各々置き場を確保出来ない状況にあります。ただ、ご指摘のように景観的問題もありますので、置き場の場所替えや目かくし等の設置について、検討していきます。</p>	都市環境部	公園緑地課
公園	<p>・さくらまつりのとき、弘前公園内のトイレを利用しましたが、手をあらうところの黒いボタンを押さないで水が出ないことの注意書きがなく、観光客が使い方がわからず毎回声を掛けなくてはいけなかったので、注意書きをつけてほしいです。トイレの天井の大きなクモの巣も気になりました。それなりの人数の掃除の人を雇っているのだから、きちんと指示してほしいと思いました。</p>	<p>すべての公園内トイレの手洗い場所には、新設時から「ボタンを押すと水が出ます」と、注意書きを表示していますが、プレートが外れた箇所の事とされます。毎日巡回を重ねていますが、トイレ内の清掃ともども、来園者の方に不快感を与えないよう、速やかな対応に努めます。</p>	都市環境部	公園緑地課
公園	<p>・弘前公園、植物園、藤田庭園等、手入れがなされ、恵まれた環境、自然に心を癒される人も多いのではないのでしょうか。観光客はもとより、市民の憩いの場となるよう季節ごとの開放日や企画があると楽しいと思います。</p>	<p>年1回ですが、弘前城有料区域・植物園は5月最終日曜、藤田記念庭園は6月最終日曜に無料開放しています。また、藤田記念庭園では、ひろさき園遊会、庭園文化祭、秋の名月会等、植物園では、樹木医や緑の相談員による観察会、寄せ植え体験など、季節に応じ毎月各種イベントを開催しています。</p>	都市環境部	公園緑地課
公園	<p>・りんご公園の整備の要望。雑草伸び放題(りんご花まつりのとき見て)。公園なので芝状態にして子供達が遊べるようにしてもらいたい。また、弘前市民が育成されたりんごを目立つように紹介してもよいと思う。</p>	<p>りんご公園は、りんご生産を行うりんご園を活用した生産体験やふれあい広場などの緑地・公園機能、更に、「りんご花まつり」や「りんご収穫祭」などの催しなどにより、多くの市民及び観光客など年間14万人を超える来園者がある施設であります。</p> <p>また、現在、平成26年度から平成30年度までの5箇年において、公園の再整備により機能強化を図るため、りんご公園整備事業を展開しており、公園管理・運営に関しましても、今後更なる充実を図り、これまで以上に多くの方々にお気軽に足を運んでいただき、満足していただける施設となるよう運営していきたいと考えております。</p>	農林部	りんご課

区分	自由意見	回答	担当部	担当課
上水道・下水道	・ 去年の水道の異臭問題、十分気を付けてもらいたい。	異臭が発生した地域は、津軽広域水道企業団が浅瀬石川を水源とした浅瀬石川ダムから水道水を給水している地域で、市内全域の給水量の約3割にあたります。津軽広域水道企業団は、今回の異臭問題を受けて、異臭除去用の活性炭注入設備を拡充し、更に、国土交通省が、浅瀬石川ダム湖の藻類発生を抑制するための湖水循環装置を設置しました。 一方で市は、市内の約6割の市民に、岩木川を水源とした水道水を供給していることから、異臭物質が発生した場合に備えて、活性炭注入設備を導入しました。	上下水道部	上水道施設課
上水道・下水道	・ 昨年、浅瀬石川から引水している水道水が、藻の原因で、これを利用している家庭は約1ヶ月間、マーケット、コンビニ等から飲み水を買って生活した。この旨、水道局は、弘前市は当家庭等に対する処置は「考えていない」とのことで、1ヶ月間の水道代の免除等の処置が必要ではないか。市の態度を疑問視する一人である。	市は、当時、異臭味水道水が給水されてた富士見台配水池に、岩木川から取水している水道水5,000m ³ を配水し希釈させ、異臭味の濃度を薄めた水道水を各家庭に給水し、水道使用量が多いトイレなど、市民生活への悪影響を最小限に抑えるための対応策を取ったものであります。 また、異臭味水道水が給水された地域には、臨時給水所を9か所設置し、市民への飲料水の供給の確保を図るなど、考えられるあらゆる対策を講じ、当該地域への給水を維持し続けてまいりましたので、減免等の対応はしなかったものであります。	上下水道部	営業課
上水道・下水道	・ 水道料金区分をガス、電気のように1平方メートル単位でやってくれませんか。一人暮らしの人は誰でも思っていることです。 ・ 水道料金区分を都内と同じように1～5平方メートル、6～10平方メートルにしてください。	水道料金については、頻繁に改定することができませんが、適切な料金の在り方について、今後、引き続き研究してまいります。	上下水道部	総務課
上水道・下水道	・ 水道の計測を隔月にできませんか。水道料金が高いですね。昨年値上がりしショックです。弘前は冬季にメータを雪で見ることができず、何か月も計測ができないんですが、それができるのであれば、隔月の計測にできるのではないですか。隔月の計測の自治体もあります。人件費が一番高いのですから、ぜひ検討をお願いします	日本水道協会の平成24年度水道統計によりますと、各上水道事業体の検針期間は、隔月検針が55.2%、毎月検針が43.6%、その他が1.2%となっております。 毎月の検針のメリットとしましては、漏水・無断使用の早期発見ができることでありますが、今後は、経済面や費用対効果等を検証しながら、隔月計測の導入について検討してまいります。	上下水道部	営業課
上水道・下水道	・ 水道料金、下水道料金の基本料金を引き下げてほしい。特に一人暮らしだと、そんなに使用しない。	水道料金については、頻繁に改定することができませんが、適切な料金の在り方について、今後、引き続き研究してまいります。	上下水道部	総務課
上水道・下水道	・ 下水道の利用をもっと推進し、料金が安くなるようにしてください。	市は、水洗化率向上のために専任の督励活動員を配置し、低利または無利子による金融機関への融資あっせん制度や、報奨金制度について、未接続家屋への戸別訪問を実施し、早期利用をお願いしております。 平成25年度末の下水道の普及率は95.6%、水洗化率は88.3%となっておりますが、接続工事には費用負担が伴うことから、今後も、市民の皆様のご理解をいただきながら、水洗化率向上に向けた取組みを継続してまいります。 また、下水道使用料については、頻繁に改定することができませんが、適切な使用料の在り方について、今後、引き続き研究してまいります。	上下水道部	営業課 総務課

平成25年度市民評価アンケート自由意見に対する回答

区分	自由意見	回答	担当部	担当課
上水道・下水道	・下水道の整備をしてほしい。	市は、平成26年度に策定した弘前市経営計画に、公共下水道建設事業、農業集落排水事業を位置づけ、下水道整備に取り組むことしております。	上下水道部	工務課
	・農道側に家があるので農道側にも下水道を回してほしい。			
上水道・下水道	・下水道料金は水道料金に応じて徴収するのではなく、世帯人数に合わせて徴収はできないものですか。	下水道使用料は、処理量に応じて、平等に負担していただくために、現在の料金体系としています。 下水道使用料については、頻繁に改定することができませんが、適切な使用料の在り方について、今後、引き続き研究してまいります。	上下水道部	総務課
カラス対策	・カラス対策は十分ですか。なぜか数が多くなったようですが、単なる拡散化では？	高層建物屋上へのテグス設置、LEDライトによる追い払い等によりカラスを寄せ付けない対策や、市内6ヶ所に設置している箱わなによる捕獲を実施しています。 しかしながら、ご意見のとおり、未だにカラスの大集団が飛び立つ様子等が確認され、カラスの居場所が市内の未対策地域に移っているだけだということも考えられます。 対策の効果を検証するための個体数把握は、毎年冬季に調査を実施していますが、数は5,000羽前後で推移しており、大きな増減は確認されていない状態です。 効果検証には数年を要すると思われるため、今後も各種対策を継続し、個体数の推移や被害状況の変化について注視していきたいと考えます。	都市環境部	環境管理課
カラス対策	カラス対策について。農村地区、特に「りんご地帯」は秋には大被害です。その地区に対策を広げてほしいと思います。	農村地区においては、狩猟免許所持者により、銃による捕獲駆除を実施しております。 ただし、りんご園地や民家に隣接した場所では、散弾がりんごや人に当たり事故となるおそれがあるため、そのような地域での実施は困難です。 なお、市では、中弘猟友会に対し補助金を支出し、狩猟者などへの活動を支援しております。	農林部	農業政策課

約束4ー(1)

区分	自由意見	回答	担当部	担当課
子育て環境	・「問49」【平成25年度より子どもの入院費の無料化を実施】の情報は初耳。該当世帯に発信してほしい。	弘前市の広報・ホームページにより発信しております。	健康福祉部	子育て支援課
子育て環境	・子供の医療費助成の期間を延ばしてほしい。3才まで無料は短い。中学生まで無料のところもあるので検討してほしい。入院費無料はうれしいが、必ず通院も必要になるのでぜひお願いします。	子ども医療費給付制度は、平成26年8月から、4歳以上就学前の子どもの通院医療費に課されていた1か月当たり1,500円の自己負担を廃止して無料化するとともに、医療機関の窓口において支払いがなくなる現物給付の対象となるように拡充しました。 これにより、所得制限はありますが、就学前児童の医療費について無料となりました。	健康福祉部	子育て支援課
子育て環境	・子供の預け先が足りない。日曜・祝日も6時までやっている施設等ないことで仕事が制限される。保育料も高過ぎるから、働かない方がマシかとも考えたりする。小学校低学年の預け先がなさ過ぎる。時間も限られてばかりで、そんな時間枠で働く人でなければ意味をなさない。	日曜、祝日の保育は約半数の保育所で実施しており、そのうち午後6時まで開所している施設は12施設あります。長時間の開所は保育士配置等の面で対応困難な施設もありますが、休日保育の需要も多く、実施する保育所は増加傾向にあります。 なお、保育料については、市独自の軽減策として、国が定める基準額よりも大幅に引き下げており、軽減額は平均で1人当たり月額約1万円となっています。 小学校低学年の預け先(居場所)としては、児童館・児童センターが26箇所、主に児童館等が無い学区には学童保育である「なかよし会」を14箇所開設しています。いずれも日曜・祝日は休みとなっておりますが、土曜・長期学校休業日については利用できます。今後は更なる時間延長も実施していきます。	健康福祉部	子育て支援課
子育て環境	・最近、郊外の住宅地には県市外からの転勤者、移住者が多くなってきました。共働きであるなど、子育てのサポート体制の拡大が急がれます。放課後保育の時間延長や病児保育の施設を行政が行なわなければ、若い夫婦や、母親1人など不安を抱えながらの子育ては、子供にも決してよい影響を与えないと思います。私も市外から移住してきた者です。子供が小さいころは親も頼れず大変でした。弘前に住んでよかったと思えますように。	放課後保育については、平成26年10月14日から、学童保育「なかよし会」の開設時間を、平日は放課後から19時まで、土曜・長期休業日等は7時30分から19時までに延長します。 また、児童館・児童センター内に学童保育「児童クラブ」を設置し、前記「なかよし会」と同様の時間、開設する準備を進めています。 病児病後児保育は、現在市内の2か所の小児科医に委託し、「病児対応型」で実施していますが、感染症の流行時期等には利用が集中し、待機児童が生じることもありますので、今後は特に「病後児保育」の受け入れ拡大について検討したいと思います。	健康福祉部	子育て支援課
子育て環境	・市内近辺に子供達が遊べる広い所があったらいいなと思います。アスレチック的な遊具があり、入場料が掛からなければなおよし。	弘前市内では、街区公園や近隣公園、児童遊園があります。また、りんご公園、相馬ロマンピアなどにはアスレチック的な遊具があって、大変人気がありますので、ぜひご利用ください。	健康福祉部	子育て支援課

区分	自由意見	回答	担当部	担当課
子育て環境	・子育てはしやすい方だとは思いますが、遊ばせる施設等はまだ少しあってもいいかと。公園等の他に室内の施設が余りない気がする。	平成25年7月、駅前町ヒロロ内に駅前こどもの広場がオープンし、木製の遊具やおもちゃで天候に関係なく遊んでいただける場として大変好評です。また、就学前のお子さんは、子育て支援センターや地区の児童館・児童センターをご利用いただけます。 河西体育センターや、B&G海洋センターでスポーツをしたり、石川の温水プールも人気のある施設です。地区の交流センターの体育室の利用や、平成26年4月からリニューアルオープンした博物館で歴史学習や美術鑑賞したり、文化センターのプラネタリウムなどもあります。環境整備センタープラザ棟もリサイクルを気軽に学べる場所としてご活用ください。 ただし、施設によっては予約が入っている場合もございますので、事前にご確認くださるようお願いいたします。	健康福祉部	子育て支援課
子育て環境	・病児保育のできる病院が少ないと思います。例えば、市立病院の小児科などは、できないものでしょうか。共働きの親が、子供が病気になったとき、保育園へ預けられないとき、親も仕事を休めないときは、どちらかの祖父母を頼るしかありません。	病児病後児保育は、現在市内の2か所の小児科医に委託し、「病児対応型」で実施していますが、感染症の流行時期等には利用が集中し、待機児童が生じることもありますので、今後は特に「病後児保育」の受け入れ拡大について検討したいと思います。	健康福祉部	子育て支援課
子育て環境	・子育てに関してはまだまだ他市町村に遅れをとっている部分が多く、システムを整えていったほうがよいと思います。各種イベントは人数制限がネックになりますし、医療制度やブックスタートなど子育てする保護者への支援が整っていないと思います。 「子育てするなら弘前で」というスローガンを掲げなければ、なくてもよいサービスですが、掲げる以上、多角的な戦略が必要だと思えます。	平成25年7月に開館したこども絵本の森では、子育て関係や乳幼児向けの図書を用意し子育ての支援を行っております。 また、平成26年8月からブックスタートを開始し、平成26年4月以降に生まれた0歳児とその保護者を対象に、こども絵本の森ほか各図書館でブックスタートパックを手渡し、幼少時からの読書活動の推進に努めています。	教育委員会	弘前図書館
子育て環境	・10年以上前から弘前市で子育てをし、弘前の地理的な部分など弘前のよさを感じ、東奥日報の明鏡欄に「子育てをするなら弘前で!!」というくらい子育てに力を入れて人を呼び込んだ方がいと提案したことがあります。また、自分の夢として「一人でも多くの子どもに笑顔を!!」と思い、子育てをしながら多方面において活動してきました。その思いをそのまま形にしている葛西市長にとっても重なる部分を感じています。ただ、自分の周りには「いじめ」や「不登校」「障害」に苦しむ子供がたくさんいて、必要な支援に結びついていない親子がたくさんいます。市内でスクールカウンセラーをしている友人も「弘前はスクールカウンセラーの使い方が悪く機能していない」という話も聞きました。苦しんでいる親子が1人で苦しまなくてもいいシステム作りをもっと組み立ててほしいです。	子どもたちを取りまく「いじめ」「不登校」「障がい」等の問題にかかわる相談に対応するため、教育センターに相談支援チームを設置し、相談窓口(26-4802)として、電話や来所による相談に対応しています。また、こども悩み相談電話(26-2110)も開設し、電話相談も行っております。 「いじめ」については、各学校で「いじめ防止基本方針」を定めていじめの未然防止、早期発見、解決に向けた組織的な取組を進めております。また、市教育委員会においても毎月の各学校のいじめの状況について報告を受けるとともに、助言を行ったり、場合によっては相談支援につなげるなど、解決につながるよう努めております。 「不登校」については保護者や学校と相談しながら、教育センター内にありますフレンドシップルーム(適応指導教室)への通室を通して再登校へつなげるなど、一人一人の様子に応じたきめ細かな対応に努めております。 「障がい」のあるあるいは疑われるお子さんにつきましては相談を受けた場合には、就学支援室における専門的なアドバイスにより、専門機関とつないだり、保護者と学校をつないだりしながら、その子にとって必要な支援を受けることができるようつなげております。 スクールカウンセラーの活用につきましては、平成26年度県からのカウンセラー1名増員により、カウンセラーの配置校・派遣校を増やし、細かな対応ができるように進めております。場合によっては緊急派遣等により、必要な学校や児童生徒に対応しております。	教育委員会	学校指導課 教育センター

区分	自由意見	回答	担当部	担当課
放課後対策	・内閣府が行った「子ども・子育て会議」に準じて地方版「子ども・子育て会議」の設置は今後の子育ての質と充実を保障する上で大変重要です。「子育てするなら弘前で！」を提唱する弘前市が最も早急に設置し、関係機関と市民の声をしっかりと受けとめ、連携して子供、子育てに関する総合的な調査、審議を要望します。また、児童館、児童センターとの機能や役割の違いと思われるが、「なかよし会」については放課後の子供の居場所として最善最良ではないと思います。18時までになったとはいえ、子供にとって「つまらない」「仕方なくいる」場所になっているため、行きたがらない子供が多くなっている。一部の子供だけでなく、複数、遊びの幅や子供との関りの質、担当者の研修体制やポテンシャルに問題があると思う。	・平成25年9月議会で条例を制定し、「弘前市子ども・子育て会議」を設置しました。新制度施行に向けて市が新たに制定する条例や規則・各種基準等のほか、26年度中に策定する「弘前市子ども・子育て支援事業計画」の内容等について、会議の場で子育て支援関係者等の意見を反映させていくこととしています。	健康福祉部	子育て支援課
放課後対策	・内閣府が行った「子ども・子育て会議」に準じて地方版「子ども・子育て会議」の設置は今後の子育ての質と充実を保障する上で大変重要です。「子育てするなら弘前で！」を提唱する弘前市が最も早急に設置し、関係機関と市民の声をしっかりと受けとめ、連携して子供、子育てに関する総合的な調査、審議を要望します。また、児童館、児童センターとの機能や役割の違いと思われるが、「なかよし会」については放課後の子供の居場所として最善最良ではないと思います。18時までになったとはいえ、子供にとって「つまらない」「仕方なくいる」場所になっているため、行きたがらない子供が多くなっている。一部の子供だけでなく、複数、遊びの幅や子供との関りの質、担当者の研修体制やポテンシャルに問題があると思う。	弘前市では、全ての就学児童が放課後を安心・安全に過ごし、多様な体験・活動を行うことができるよう、総合的な放課後対策について検討を始めたところです。 総合的な放課後対策の検討を行うための運営委員会の設置や調整を担う者等の配置をし、関係機関との連携・情報共有を図ってまいります。 県では、子どもとの接し方、学習・体験活動等の企画・実施方策、安全管理方策等の資質向上を図るための講義や、他の事業関係者等との情報交換・情報共有を図る研修を実施していることから、関係者への周知と参加を促しています。	教育委員会	生涯学習課
放課後対策	・他市から転入してきた者にとっては子育てしにくいと思う。特に放課後に預けられるところが限られている。6時以降、7時ごろまでも延長してもらえるところがあればよいと思う。また、民間機関でも子供を預けられるところがふえればと思うので、行政の支援があればよいと思う。駅前に子供と親の待ち合わせ場所となるスペースがあればよいと思う。ただし、トラブルを避けるため遊びの広場ではなく、図書館などの静かで規律ある環境がよいと思う。	・平成26年10月14日から、学童保育「なかよし会」の開設時間を、平日は放課後から19時まで、土曜・長期休業日等は7時30分から19時までに延長します。 また、児童館・児童センター内に学童保育「児童クラブ」を設置し、前記「なかよし会」と同様の時間に開設する準備を進めています。	健康福祉部	子育て支援課
放課後対策	・仕事に出勤する時間が早いのに学校が休みのときの児童館の開始時間が遅く、小学校低学年の子供を1人置いていくのが不安です。7時から開始していただけたら助かります。あと延長時間もあれば大変助かります。	・児童館・児童センター内に学童保育「児童クラブ」を設置し、平日は放課後から19時まで、土曜・長期休業日等は7時30分から19時までの時間で開設する準備を進めておりますので、ご了承ください。	健康福祉部	子育て支援課
放課後対策	・母子家庭のなかよし会など、無料化されてほしい。	・学童保育「なかよし会」の運営経費は無料です。各なかよし会の保護者費は、主におやつ代となっていますので、ご理解ください。	健康福祉部	子育て支援課

約束4－(2)

区分	自由意見	回答	担当部	担当課
教育・学力	・教育にもっとお金を注いでほしい。先生方は疲れています。ほんとにゆとりのない学校生活です。少人数学級をぜひ実施して(全学年)、心のゆとりを与えてほしい。	教職員の勤務実態については、毎年度、定期的に市立小・中学校を訪問し、教育活動全般について実態把握に努めており、学校現場での多忙さは認識しております。 弘前市教育委員会では、小学校1学年から3学年までと中学校1学年で導入している県の少人数学級編成推進事業を、平成24年度から市独自の取組により段階的に拡充し、現在は、市立の小学校全学年と中学校1学年において、少人数学級編成(33人学級)を実施しております。また、教員からの相談を受けたりアドバイスをしったりするなど、メンタルヘルスの面での支援も行っております。	教育委員会	学務健康課
教育・学力	・特別支援教育の小学校・中学校での対応の遅れを憂う。普通学級に在籍している軽度発達障害児【自閉症・アスペルガー症候群・ADHD(注意欠陥多動性障害)・LD(学習障害)など】は、学級崩壊の原因になりやすいにもかかわらず、現場の先生方には専門知識がほとんどない。もっと研修の充実と対策の強化が必要と思う。子には3才児健診や就学前健診の段階から専門家に紹介し、きめ細かい療育が必要と思う。また、保育園や幼稚園にも特別支援コーディネーターの存在が必要と思う。理解ある大人に出合えば、障害のある子供達も健やかに育つことができるのだから。幼少期からの本人と家族への支援が大切。	インクルーシブ教育システムの構築がこれからの教育現場に求められており、発達障がい等に対する正しい理解を含め、教員の専門性及び資質の向上は喫緊の課題であります。 教育委員会では、一昨年度、特別支援教育に関する研修体系を見直し、特別支援教育に関する基礎的基本的な内容について16の講座で構成する、特別支援教育の総合研修会を開催し、多くの教員に受講いただいております。また、昨年度から文部科学省指定の「インクルーシブ教育システム構築モデル事業」に取り組み、合理的配慮協力員を派遣して、各校の特別支援体制に関する指導助言を行っております。さらに今年度から、「インクルーシブ教育長期講座」を開催し、年間を通じた専門研修により、今後のインクルーシブ教育の中核的な役割を果たす教員の育成も行っております。 障がいのあるお子さんの早期からの支援については、今年1月から市で5歳児健康診査を開始し、就学前の段階から教育相談の場を設け、保護者が安心して入学段階を迎えられるよう、支援の充実を図っているところです。 特別支援教育コーディネーターについては、現在、市立小・中学校では全ての学校にその役割を担う教員がおりますが、今後は保育園や幼稚園についても検討いたします。	教育委員会	教育センター
教育・学力	・特別支援教育の小学校・中学校での対応の遅れを憂う。普通学級に在籍している軽度発達障害児【自閉症・アスペルガー症候群・ADHD(注意欠陥多動性障害)・LD(学習障害)など】は、学級崩壊の原因になりやすいにもかかわらず、現場の先生方には専門知識がほとんどない。もっと研修の充実と対策の強化が必要と思う。子には3才児健診や就学前健診の段階から専門家に紹介し、きめ細かい療育が必要と思う。また、保育園や幼稚園にも特別支援コーディネーターの存在が必要と思う。理解ある大人に出合えば、障害のある子供達も健やかに育つことができるのだから。幼少期からの本人と家族への支援が大切。	市では、3歳児健診に加え、平成25年度から5歳児発達健診を開始し、弘前大学や教育委員会、療育機関と連携し、健診の結果に基づき適切な療育、就学に結び付ける取り組みを行っています。	健康福祉部	健康づくり推進課
教育・学力	・これから子供たちが大きくなっていき、お金もかかりますが、給料が安く生活が不安です。上の学校にも行かせてあげたいので、奨学金等の資金面の協力体制を充実させてほしいです。	・市では、経済的理由等によって修学が困難な家庭の進学者に対して奨学金を無利子で貸与する、奨学金制度を設けております。奨学金の額(月額)は、高校が13,000円、大学・専門学校等が25,000円です。市の他にも修学を支援する団体の多様な制度がありますので、ご家庭の状況に合わせてご活用ください。	教育委員会	教育政策課

区分	自由意見	回答	担当部	担当課
教育・学力	・成人式の記念品の質が年々落ちている。今年のはごみに捨てている人もいた。	平成24・25年度の成人式の記念品は陸奥新報縮刷版(20年間のできごと)であり、それ以前にはキーホルダーやピンバッジであったこともありましたが、一方で新成人の両親がそれを楽しんで読み、親子間のコミュニケーションに役立ったという話も聞いております。 好みや価値観の違いがあり、すべての新成人の期待に応えることは困難ではありますが、今後も記念品の選定作業に力を注いでまいります。	教育委員会	生涯学習課
大学	・市内に立地する大学との協同事業、研究等をもっと大学との知見を市政発展のために活用すべきである。	・まちづくりや地域活性化に関する研究を大学に事業委託する「弘前大学への地域課題研究委託事業」を経営計画に位置付けて取り組むこととしております。(平成26年度5事業実施)	経営戦略部	行政経営課
		・ひろさき産学官連携フォーラムにおいて産学官の連携に取り組んでいるほか、大学等との共同研究を行う企業への支援についても取り組むこととしています。	商工振興部	産業育成課
生涯学習	・習い事してみたい。さまざまな種類、時間帯で提案してほしい。	市街地地域では、弘前文化センターで定期的に自主的活動をしている22団体の文化グループがあります。新規会員の募集は、各グループ毎に広報などに掲載しています。 また、毎年11月に弘前文化センターフェスティバルが3日間開催され、全グループが企画・運営・発表をしています。 地区公民館地域では、12の公民館で様々な活動を行っています。毎戸配布や回覧版で読んでいただく各「公民館だより」で、活動の様子や募集の内容を知ることができます。 また、地区公民館では文化祭による展示や発表も行っています。 中央公民館相馬館では、相馬地区の住民を対象に料理教室・盆栽教室等を行う「相馬塾」を夜間(19:00～21:00)に開催しています。今後は相馬地区以外の市民の参加も検討していきます。	教育委員会	生涯学習課 (中央公民館・中央公民館相馬館)
生涯学習	・小さなサークルが発表できる格安の場所がほしい。	ご希望の発表形態(例えばコーラス、劇、演奏など)を教えていただければ用途に合った会場をご案内できる場合があります。 市の施設関連では「中央公民館3館」「地区公民館12館」「総合学習センター」「交流センター11カ所」などがあります。 貸館については、各施設にお問い合わせください。 また、ダンス、コーラス、演奏等発表できる機会(各団体5分程度)として、岩木地区文化祭が毎年11月下旬に行われます。市民のどなたでも参加できますので中央公民館岩木館へお尋ねください。	教育委員会	生涯学習課・中央公民館 岩木館

区分	自由意見	回答	担当部	担当課
生涯学習	<p>・日中の一人になる老人に対して市で何かできないか。月単位の老人のサークルとかどこに何があるか、どこで参加申込すればよいかわからないと相談されたときもある。</p>	<p>中央公民館3館では高齢者教室事業を実施しております。対象年齢、実施回数、内容等は各々条件が異なりますので詳細については各中央公民館へお尋ねください。</p> <p>地区公民館地域でも、高齢者教室事業を実施しております。毎戸配布や回覧版で読んでいただく各「公民館だより」で、活動の様子や募集の内容を知ることができます。</p>	教育委員会	生涯学習課
		<p>弘前市では老人クラブ活動を行っている町会があります。活動状況や内容については最寄りの老人クラブか弘前市老人クラブ連合会事務局へお問合せください。</p> <p>また、老人福祉センターや生きがいセンターでは生きがい教室やレクリエーションを行っている施設がありますので各施設へお問合せください。</p>	健康福祉部	介護福祉課
生涯学習	<p>・健康老人(資格はないが経験豊富)が家事などでヘルパーを必要としている人の助けになればと思う。ボランティアだと長続きしないし、張り合いがないと思うので、ポイント式にしてはどうでしょうか。そして将来、貯まったポイント分を無料で利用できるというのはいかがでしょうか。</p>	<p>高齢者の地域の社会的な活動への参加は、高齢者自身の生きがいや介護予防等になると考えられます。</p> <p>また、これからの介護事業は高齢者を含めたボランティア団体やNPO、民間企業など地域団体の活用が考えられますので、ご意見については今後の計画の参考にさせていただきます。</p>	健康福祉部	介護福祉課
文化振興	<p>・文化都市と言いながらクラシックやその他、いろいろなコンサートが青森などに行ってしまう。それは市民会館が人数が入らないからだと思います。その辺をもう少し考えてほしいです。</p>	<p>市では、文化芸術などの才能に秀でた人物に接する機会を増やすためのイベント等の招致や事業を実施しており、今後も様々な分野での事業の実施について検討していきたいと考えております。</p>	市民文化スポーツ部	文化スポーツ振興課
スポーツ・レクリエーション	<p>・高齢者が集ってレクリエーションをしたり、スポーツらしきことができる場所がほしいと思っています</p>	<p>弘前市では老人クラブ活動を行っている町会があります。活動状況や内容については最寄りの老人クラブへお問合せください。</p> <p>また、老人福祉センターや生きがいセンターではレクリエーションなどを行える施設がありますので各施設へお問合せください。</p>	健康福祉部	介護福祉課
スポーツ・レクリエーション	<p>・岩木川のゴルフ場について詳しくは知りませんが、一市民として、なぜ市税が一部のスポーツ、ゴルフ利用者のために使用されるのか理解できない。</p>	<p>運動公園内の施設や市民体育館などの社会体育施設と同様に、岩木川市民ゴルフ場は、市の社会体育施設として、今後も市民の皆さんが安心して長く利用できる環境を整え、継続していかねばならないと考えております。</p>	市民文化スポーツ部	文化スポーツ振興課
スポーツ・レクリエーション	<p>・市民ゴルフ場は、平成21年に弘前市第三セクター点検評価委員会報告書で「事業の継続は困難と指摘されている」にもかかわらず、なぜ年間500万円もの指定管理料を支出し続けているのか。高い国保料を市民に課しながら全く公平性に欠ける。</p>	<p>市では、市民ゴルフ場は、市が所有する社会体育施設であり、指定管理者である弘前ウオータフロント開発(株)の経営とゴルフ場の維持管理については分けて考えるべきであると判断しております。</p> <p>また、弘前市社会体育施設等のあり方検討市民懇談会から、市民ゴルフ場は社会体育施設として必要な施設であることなどの提言を受け、市民ゴルフ場の施設設置者として、良好な状態で利用できるよう維持管理経費の一部として指定管理料を支出したものです。</p> <p>なお、現在は、市民ゴルフ場の管理棟や駐車場などを賃借し、新たな指定管理者に運営管理を委ねております。</p>	市民文化スポーツ部	文化スポーツ振興課

区分	自由意見	回答	担当部	担当課
国内外交流	・国際交流の場や海外交流の自己負担が大きく、一部の人に限られている。	国際交流等に意欲のある若者がより多く参加できるよう、海外研修の経費の一部について「国際人育成支援事業費補助金」で支援しております。	市民文化スポーツ部	文化スポーツ振興課
		中学生国際交流学習事業では、全ての経費のうち5万円を自己負担としています。(パスポートや海外旅行保険加入に関しても自己負担となります。)他市町村でも同様の中学生を海外に派遣する事業を行っていますが、比較すると自己負担5万円は最も負担が軽くなっています。	教育委員会	学校指導課
公共施設	・市立図書館の貸し出し返却の窓口で市民が座れるイスを置いたほうがよいと思います。市職員側はイスに座っており、青森市立図書館などは使用者側にも座れるイスがあり、参考にしてください。市立図書館を利用する際、駐車場から図書館に行くときに直接雨が身体に当たるのは即改善していただきたいと長年不満に思っております。	弘前図書館1階閲覧室カウンターは、子どもから大人まで利用することから、安全性を考慮したカウンターとなっています。また、バーコードによる図書館システムを採用していることで、貸出返却業務でお客様を待たせることは少ないものと思われます。時間の掛かる資料検索等は、2階調査室で対応しています。地下駐車場は、観光館施設であり、当館専用駐車場でないため、立体トラス屋根(観光館と弘前図書館の間の大屋根)の拡張などについては、今後の施設改修などの中で関係課に要望してまいります。	教育委員会	弘前図書館
公共施設	・本を借り、別の場所の返却ボックスを利用したのですが、本が落ち、本当にショックを受け、本を借りるのをためらっています。本が痛む。	市内(弘前図書館他7カ所)に設置している返却ポストは、本が痛まないような構造になっています。(すべり台方式や重さにより沈んでいく方式など)返却の際は、最寄りの図書館へお願いします。	教育委員会	弘前図書館
公共施設	・文化センターの駐車場の件で、駐車場がいっぱいになったら車を寺町の通りに停車させないようにしてほしい。	さくらまつり期間など、混雑が予想される場合は係員を配置し、近隣駐車場を紹介するなど、対応に努めております。	市民文化スポーツ部	文化スポーツ振興課
公共施設	・市営住宅に住んでいるが、今冬も天井から雨漏り、クロスの痛みがひどい。築何十年になるのでしょうか。その間、何の修理、修繕もありません。	市営住宅の修理、修繕については、定期的な点検を行い、適切な時期に予防保守的な修繕を行うことで、居住性・安全性の維持向上を図り、長期的に活用することとしています。なお、緊急的な修繕等は随時行っておりますので、ご相談ください。	財務部	財産管理課

約束5

区分	自由意見	回答	担当部	担当課
社会福祉	・生活保護を不正に受けてパチンコや酒に消費している人もいそう。税金がもったいない。生活保護の人のほうが介護や医療を多く使っていて理不尽だと思う。	<p>・生活保護の開始にあたっては、収入資産調査のほか、扶養義務者へ扶養照会を行い、扶養の可能性を確認したうえで決定しています。また、開始後においても、生活保護受給世帯を定期的に訪問し、生活上の義務や収入などの届出義務について指導を行うとともに、扶養義務者に対する一斉調査を行っています。</p> <p>・不正受給対策として、課税調査を実施し、未申告収入の有無を確認しています。</p> <p>・介護サービスの適正利用のため、介護支援専門員を配置し、ケアプランの点検や生活保護受給者に対する助言・指導を行っています。</p> <p>・医療の適正受診のため、レセプト内容の点検強化、レセプト管理システムの活用による頻回受診・重複受診の防止、ジェネリック医薬品の使用促進や調剤薬局との連携による適切な使用指導を行っています。</p>	健康福祉部	生活福祉課
社会福祉	・生活保護者の人をちゃんと調べるとよいと思います。子供達と縁を切って生保で悠々と暮しています。	<p>・生活保護の開始にあたっては、収入資産調査のほか、扶養義務者へ扶養照会を行い、扶養の可能性を確認したうえで決定しています。また、開始後においても、生活保護受給世帯を定期的に訪問し、生活上の義務や収入などの届出義務について指導を行うとともに、扶養義務者に対する一斉調査を行っています。</p> <p>・不正受給対策として、課税調査を実施し、未申告収入の有無を確認しています。</p>	健康福祉部	生活福祉課
社会福祉	・生活保護を受けている人の話を聞くと、もっと見直しが必要だと思った。最低賃金の人よりお金を多くもらっている。携帯代は必要ないのでは。最低限でよいのでは。子供に小遣いをあげている人もいます。おかしいです。みんな税金を頑張って払っているのに。	<p>・生活保護の基準は、生活保護法により、国民の消費動向や社会経済情勢を勘案して国（厚生労働大臣）で定めています。</p> <p>・平成26年10月改定の青森県最低賃金は生活保護基準を上回っています。</p>	健康福祉部	生活福祉課
社会福祉	・私は現在、求職活動はしていますが、職安の窓口で年齢だけでほとんど断られてしまう状況です。なので今は妻と二人で生活保護で生活していますが、弘前の生活保護費は余りにも低過ぎると思います。それと私の住んでいる所はバスの本数も少なく、どこへ行くにしても非常に不便なので、生活保護の規定を緩和できないのでしょうか。せめて軽自動車または原付バイク限定とかしていただくことはできないのでしょうか。	<p>・生活保護の基準は、生活保護法により、国民の消費動向や社会経済情勢を勘案して国（厚生労働大臣）で定めています。</p> <p>・生活用品としての自動車及び原付バイクの保有は原則認められておりません。</p>	健康福祉部	生活福祉課
社会福祉	・子供に対する行政支援ばかりが目立っているが、 <u>高齢者支援も今後必要になってくるのではないかな。</u>	弘前市では、低所得者対策として介護保険の軽減や、介護保険以外のサービスとして寝たきり高齢者紙おむつ支給事業、寝たきり高齢者寝具丸洗いサービス事業、生活支援事業（ホームヘルパーの派遣）などを行っております。今後も高齢者への支援策について研究してまいります。	健康福祉部	介護福祉課

区分	自由意見	回答	担当部	担当課
社会福祉	・子供手当や母子年金など色々な支援がありますが、国民年金だけでは生活ができずに80歳を過ぎても働かなければ生活していけない人達もおります。大正生まれの人は年金が義務づけられていなかったの で金額が少ないのです。80歳以上の人達にも何とか 手当が欲しいです。	弘前市では、低所得者対策として介護保険の軽減 や、寝たきり高齢者紙おむつ支給事業などを行って いますが、高齢者の生活支援のための手当の制度は ございません。 今後、生活困窮の不安が生じたときは、市の担当課 へご相談ください。	健康福祉部	介護福祉課
社会福祉	・有料老人マンションがふえておりますが月9万円くら いの年金ではとても利用できません。私は家族なし、 年金収入のみの生活をしております。介護が必要に なっても安心して暮せるような施設をふやしてほしい です。	市では介護が必要になっても、高齢者が住み慣れ た地域で安心して生活が続けられるよう、様々なサー ビスが切れ目なく提供されるような体制づくりを進める ための具体的な対策を盛り込んだ介護保険に係る事 業計画を現在策定しており、安心して暮らせるまちの 実現を目指してまいりたいと考えております。	健康福祉部	介護福祉課
社会福祉	・私は数年前まで知的障害者施設で支援の仕事をして いましたが、一般の人々の障害者に対する理解は まだまだ不十分です。障害者福祉の充実と市民との 交流の場を施策に考えていただきたいと切に思いま す。	市では、広報やホームページで障がい福祉サービ ス及び障がい者に関する様々な催しものを掲載して おります。交流の場の一つとして、障がい児者と家族 及び市民とボランティアがレクリエーションを通して楽 しく交流を深める弘前市社会福祉協議会主催の「愛 の広場」に共催し、市職員の開催協力や市民の方に 参加いただいております。 また、市では、この「愛の広場」をはじめ、各種障が い者団体への助成を行っております。 今後も障がい者に対する理解を深めるため、市民 への啓発活動や障がい者の社会参加を促進させるた めの活動の支援を行ってまいります。	健康福祉部	福祉政策課
社会福祉	・市民の生活に直接影響する国保等の料金値上げ等 は、決定する前に市民にも情報を提供すべきであ る。	国保料の料率改正は、国保運営協議会及び市議会 での審議後、条例改正を行い料率改正となります。市 議会による条例改正案の議決前に料率改正を周知 することはできませんが、正式に料率改正後は速や かに広報ひろさき、ホームページなどによって情報の 提供を行っております。	健康福祉部	国保年金課
社会福祉	子供がでにくい家庭、不妊治療を受けている家庭 にもやさしいまちづくりにしてほしい(金銭的にも)。	平成26年度より、「特定不妊治療助成事業」を実 施予定です。特定不妊治療を行っている夫婦の経済 的な負担を軽減するために、市が青森県特定不妊治 療費助成事業の対象者に上乗せ助成するものです。	健康福祉部	健康づくり推 進課
社会福祉	・退職者はまだ元気。大いに利用すべし。	高齢者の地域の社会的な活動への参加は、高齢者 自身の生きがいや介護予防等になると考えられます ので、今後の取り組みへの参考とさせていただきます。	健康福祉部	介護福祉課
社会福祉	・一人暮らしのお年寄りがふえているため、その支援が 安心し楽しい老後を送れるような社会を作っていだ きたいと思う。例えば、一人で食事をする「孤食」をさ せないような取り組みとして、小学校や保育園などで 食事をしていただけるような環境づくりなどいいの ではないかと思ひます。毎日は無理なので週1回とか月 1回でもいいのではないのでしょうか。	弘前市では、「ほのぼのコミュニティ21推進事業」に より、住民ボランティアによる一人暮らし高齢者等 の家を訪問し交流する事業を行い、孤独感を解消する ための交流を図っています。 また、地域によっては地区社会福祉協議会で、地域 の小学生と食事会を開催している地区もありますの で、地区社会福祉協議会へお問い合わせください。	健康福祉部	介護福祉課

区分	自由意見	回答	担当部	担当課
社会福祉	・障害者福祉関係では、対応が縦割りで、障害者側が幾つもの場所を訪れ、書類等の作成を申請する必要がある、健常者でもいやになるような状況なのに障害者にとっては極めて苦痛である。どこかの部署で作成した資料等をシェアするなど、利用者側の立場での対応をお願いしたい。	福祉の窓口で行う手続きには、福祉関係の複数の窓口のほか、医療機関での診断や、金融機関の口座手続きなどを行っていただく場合があります。特に移動が困難な方にとっては、諸手続きに大変ご不便をおかけいたします。今後とも、手続きの方法が、利用される方にわかりやすく示され、納得されるものになるように努めてまいります。	健康福祉部	福祉政策課
保健医療	・子供が小学生です。とても元気ですが薬を毎日服用しています(ぜんそく予防)。小さいころは医療費が1,500円を超えた分はかえってきましたが、今は全額負担なので、せめて低学年位まで医療費がかえってくると助かります。また <u>幼児の時に</u> かえってきた医療費ですが、 <u>申請しなくてはいけないけれど、それもどうにかしてほしいと、よく思っていました。1,500円を超えた証明ができれば窓口の支払がないようにだと助かります。</u>	・子ども医療費給付制度は、平成26年8月から、4歳以上就学前の子どもの通院医療費に課されていた1か月当たり1,500円の自己負担を廃止して無料化するとともに、医療機関の窓口において支払いがなくなる現物給付の対象となるように拡充しました。 これにより、所得制限はありますが、就学前児童の医療費について無料となりました。	健康福祉部	子育て支援課
保健医療	・医療費の増加について。高齢者の増加に伴い医療費が年々ふえている現状は頭が痛いことである。 <u>発想を変えて老人の健康増進に力を入れて治療費減を</u> <u>と思っている。例えば、高齢者の健常者に税金を減免</u> <u>をするというのはどういうものか。健康な老人はお金</u> <u>や努力によって健康を保っているのであるから、その</u> <u>ほうびとして。</u>	高齢の方々にとりましては特に健康であることが幸せの源であり、そのためにお金や普段の注意や努力で健康を維持されていることは介護保険制度の維持、運営の観点から大いに感謝と敬意を申し上げます。 ただし、制度上減免については難しい点もあり、貴重なご意見は今後の制度を運営していく中で生かせるよう努めてまいりたいと考えております。	健康福祉部	介護福祉課
保健医療	・子供の手当で思ったのですが、児童手当、さくらまつりの入場料が無料など、何でも3人目からですね。生活に余裕があるから3人目があると思うのですが。私は双子の子供がいます。双子の場合は何もないんですね。双子の場合も何かあったら大変うれしいと思います。それと小学生、中学生の子供が <u>一番お金がかかると</u> 思います。 <u>インフルエンザの予防接種などの費用、どうにかありませんか。入院費の無料化はうれしいですが、日々の病院代の方が大事だと思</u> <u>います。3才までの医療費が無料じゃなく小学生、中</u> <u>学生も無料か半額などの考えが必要だ</u> と思います。	平成25年度から、小学校未就学児を対象に、インフルエンザワクチン予防接種に係る費用について、1回分を助成しています。	健康福祉部	健康づくり推進課
保健医療	・昨今、風疹の流行が続いており、赤ちゃんへの影響が心配されております。他の自治体では風疹の予防接種に一部あるいは全額助成しております。弘前市においても子供に限らず、成人に対しても予防接種の助成を進めていただきたいと思います。	平成25年度から妊娠を予定又は希望する者、妊婦の同居家族などを対象に、抗体値検査及び抗体値の低い者に対するワクチン接種を無料で実施しています。平成26年度は、妊娠を予定又は希望する者の同居家族等まで対象者を拡大して実施しています。	健康福祉部	健康づくり推進課

区分	自由意見	回答	担当部	担当課
保健医療	<p>・自分自身が高齢者になりつつある中で健康に関心を持つようになってきています。長野県のある公民館の取り組みだったと思いますが、塩分測定器が準備されており、住民が鍋に少量のみそ汁を持参し塩分量を調べていました。塩分を控えめにと漠然と指導するより数字ではっきり分かったと食生活の改善をしやすいと思いました。病に倒れてからでは、本人ももちろん家族も大変です。予防に重点を置いた活動をふやしていただければと思います。</p>	<p>65歳以上の要介護認定のない高齢者全員に、3年間にわたって基本チェックリストを郵送・回収することにより、介護二次予防事業の対象者把握をし、通所型等の介護予防事業の参加を促します。 ※介護二次予防事業は、要介護状態になるおそれの高い65歳以上の高齢者が要介護状態にならないよう予防し、生きがいや自己実現につながるように支援する事業で、筋力向上トレーニング、口腔機能の向上、栄養改善、閉じこもり・認知症・うつ予防支援があります。 今後も健康で生き生きと老後を過ごせる事業を進めてまいります。</p>	健康福祉部	介護福祉課
保健医療	<p>自分自身が高齢者になりつつある中で健康に関心を持つようになってきています。長野県のある公民館の取り組みだったと思いますが、塩分測定器が準備されており、住民が鍋に少量のみそ汁を持参し塩分量を調べていました。塩分を控えめにと漠然と指導するより数字ではっきり分かったと食生活の改善をしやすいと思いました。病に倒れてからでは、本人ももちろん家族も大変です。予防に重点を置いた活動をふやしていただければと思います。</p>	<p>毎日、食事に登場する味噌汁の塩分を自分自身が測定し、その数値をはっきりと確認できることは食生活の改善につながる良い方法です。市と連携している食生活改善推進員会では、長野県を参考に家庭訪問による味噌汁の塩分測定を今後実施する旨情報を得ており、市でも協力し活動を支援しながら健康寿命アップへ努めていきたいと思っています。</p>	健康福祉部	健康づくり推進課
保健医療	<p>・夜間、休日の医療に時間がかかり過ぎ、緊急で辛くても長く待たされるのでさらに悪化する。</p>	<p>・市立病院の二次救急輪番での夜間、休日の診療においては、当直・宿直の医師のみであるため混み合う場合はお待ちいただくことがあり、また、傷病の程度により診療の順序を変更することもありますので、ご理解をお願いします。 ・なお、重症患者が多い場合は、当直・宿直以外の医師も、呼び出しにより診療を行っています。</p>	市立病院事務局	総務課
保健医療	<p>・休日、夜間診療については医師数が不足しているように思います。また、医師の担当科以外の簡易な診療だと、困っている患者に対応しきれているか不安です。以前、弟が腹痛で苦しんだとき連れて行ったら触診のみで便秘だと医師に言われたが、翌朝病院に行ったら腸壁に穴が空いていて緊急手術したことがあります。</p>	<p>・総合病院に勤務する医師については、個々の医師が担当する診療科目が限定されており、複数の診療科目に対応するためには複数の医師の配置が必要ですが、現在の医師数で複数配置を行えば医師の労働環境が極端に悪化するため、複数配置は困難です。 ・このため、二次救急輪番は、内科・外科・小児科とそれぞれ担当する病院を定めて実施しています。 ・また、市立病院では、総合的な医療を提供するプライマリ・ケアにも取り組んでおり、日常的に起こる健康問題の解決に努めています。</p>	市立病院事務局	総務課
保健医療	<p>喫煙率高過ぎ(未成年も含めて)</p>	<p>平成22年国民健康栄養調査では喫煙率は19.5%でした。青森県は男が最下位で36.1%、女が北海道について7.9%でした。弘前市は国より低く推移しており16.5%でした。男性は年々減っていますが女性は横ばいです。毎年禁煙週間にたばこの健康影響や禁煙支援について普及啓発活動をしています。また妊婦窓口相談時に家族に禁煙・分煙指導を実施しています。その他保健センターでは禁煙相談を実施しております。</p>	健康福祉部	健康づくり推進課

区分	自由意見	回答	担当部	担当課
保健医療	・保険証の有効期限等に関して、無駄なお金を(送料)使っているように思われる。	保険証の有効期限及び保険証の色については、青森県内40市町村が統一することで実施しています。保険証の有効期限は毎年10月から翌年の9月までの1年間となっております。	健康福祉部	国保年金課
保健医療	・去年のガン検診のハガキが夏以降に届いた。2年前のときは春に届いていたので、期間が長くてよかったが、夏以降で3月末までだと期間が短いので春に届いてほしい。冬の間は出かけるのは大変なので。	子宮・乳がん検診のお知らせかと思いますが、巡回の日程に合わせて地区(学区)ごとに通知を郵送しております。毎年春に作成している「健康と福祉ごよみ」に年間の日程が載っておりますので、通知が届く前でも対象の方であれば検診を受けることは可能ですので健康づくり推進課へお問い合わせください。	健康福祉部	健康づくり推進課
保健医療	地域の健康診断もわざわざ保険センターまで行くことになり、そこまで車の手配もできない年配の方々はどうしますか。タクシーで来れば済むとでも言うのか。不便な事ばかりで役所の職員は人数多く、そんな税金の使われ方をされていることが許せない。	毎年、総合検診車による胃がん・肺がん・大腸がんの検診を市内巡回し行っています。町会を通じてお知らせし保健センター(37-3750)で申し込みを受け付けています。また、子宮・乳がん検診も検診車が巡回しており、日程については「健康と福祉ごよみ」に年間スケジュールを記載しておりますので参考にさせていただければと思います。	健康福祉部	健康づくり推進課

約束7

区分	自由意見	回答	担当部	担当課
行政運営	<p>(事務処理ミスに関する意見集約)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ミスが多発しており、市職員の意識改革が必要である。 ・外部委託が検討されているが解決策として適切なのか。 ・ミスの公表は職員の意識改革に役立っていると思うので、大いに評価する。 ・小さいミスまですべて公表して職員の士気を削ぐことにならないようにしてほしい。 	<p>事務処理ミスについては、全庁的に再発防止や未然防止のため、研修の実施や職場内での点検、チェック体制の充実などを図ってまいりました。</p> <p>また、仕事力向上・リノベーション事業(運動)を実施し、事務の改善点を見出し、業務時間の短縮を図るとともに、外部委託によりスリム化を図り、限られた人的資源で効率的に業務を進められるよう検討を進めてまいります。</p> <p>今後とも市民へ影響のあった事務処理ミスはしっかりと公表することで、行政の透明性を確保し、職員が適度な緊張感をもって勤務に当たるよう努めてまいります。</p> <p>一方、庁内フリーエージェント制度の導入など職員の意欲を引き出す取り組みを進めるとともに、成果を上げた職員に人事・給与面での処遇へ反映させる新たな人事評価制度について、今年度から一部試行し、本格導入に向けた準備を進めてまいります。</p>	経営戦略部	行政経営課 人材育成課
行政運営	<p>(接遇に関する意見集約)</p> <ul style="list-style-type: none"> ●市職員の態度について ・高圧的で、冷たい、態度が悪い、愛想が悪い、電話も対応が悪い。 ・親切で気持ちよい、以前に比べて随分よくなった、本庁舎1階の対応はすごくよくなった。 	<p>職員の接遇研修については階層別研修を始めとして機会ある毎に行っているほか、言葉使いや服装なども含んだ内容のマナーブックを作成し接遇改善に取り組んでおります。結果改善されてきたとのご意見もいただいておりますが、満足いただけないご意見も多数よせられ、目標とする満足度には達成していない状況となっております。</p> <p>経営計画においても事業として位置付け、今後も継続してまいります。</p>	経営戦略部	人材育成課
行政運営	<ul style="list-style-type: none"> ・公務員の給料等問題になっていますが、特に退職金等は考えていただきたい。 	<p>地方公務員の給与は、</p> <ol style="list-style-type: none"> ①その職務と責任に応ずるものでなければならない。(職務給の原則) ②生計費並びに国及び他の地方公共団体の職員並びに民間事業の従事者の給与その他の事情を考慮して定められなければならない。(均衡の原則) <p>とされています。</p> <p>その決定にあたっては議会の議決を得ています。</p> <p>当市は、これまで給与の適正化に努めてきた結果、国の給与水準を100とするラスパイレス指数は県内10市中7番目と低い水準になっています。</p> <p>今後は人事評価制度の導入により、能力・実績に基づく人事管理を推進するなど、給与制度の適正な運用に努めます。</p>	経営戦略部	人材育成課
行政運営	<ul style="list-style-type: none"> ・規則、条例上、仕方ないかもしれないが、人員の削減をすべきでは。暇そうにしている職員もいる。中年層は負担が多く生活が大変です。役所だけでなく議員数も削減してほしい。弘前は税金が高過ぎるので、住民票だけを他の市に移す人もいるとか。時間はかかると思うが考慮すべき。 ・弘前市職員の数が多過ぎる感じがする。きちんと仕事をしていない人が多い気がする。一般の会社員に比べて甘さがある(市職員)。 ・市の借金が増えている。職員採用を抑えてほしい。 	<p>総務省が毎年度実施している定員管理調査において、当市は類似53団体の中でも人口当たりの職員数が平均よりも少ないという結果が示されており、他団体との比較において職員数は適正な水準にあると考えております。</p> <p>今後も、事務事業のスクラップ、業務委託や指定管理者制度などのアウトソーシングの積極的な活用により、定員の適正化に努めます。</p>	経営戦略部	人材育成課

区分	自由意見	回答	担当部	担当課
行政運営	・(抜粋)役所だけでなく議員数も削減してほしい。	議員定数については、次の一般選挙から6人減らして、28人とする「弘前市議会議員定数条例」を施行しています。	議会事務局	議会事務局
行政運営	<p>・採用試験の年齢制度をやめて広く募集し、幅広くよい人材を採用してほしい。</p> <p>・市の職員は未来構想のプロとして、市民より一段進んだ考えを持っていることが重要。しかし、そのための教育に時間もお金もかける必要はない。採用をしっかりとい、職場で才能を潰さない工夫が大事だと思う。</p>	<p>多様化・複雑化・高度化する市民ニーズにスピード感をもって対応するために、特別な技能、経験、知識を有する者など、民間からの採用を推進しています。</p> <p>特に幹部職員の登用については、市内部からの登用が難しく、新規採用や内部育成だけでは得られない、特定の分野における専門的な知識や技能等を有したスペシャリストであること、また更に管理監督的役割又は指導的役割を果たすことのできる人材であることが求められており、こうした人材を任期付採用しています。</p> <p>また、採用試験では民間企業等の経験者を対象とした社会人枠を設定し、年齢の上限も引き上げるなど、優秀な人材を幅広く求める取り組みを実施しています。</p>	経営戦略部	人材育成課
行政運営	<p>・市庁内の機構改革、わかりにくい。</p> <p>・市役所の部署や名前がしょっちゅう変わるので困る。その都度、誰かに聞かなければならず、わずらわしい。</p> <p>・理由がわからない課が今年になってたくさんふえて、訳がわからない課とか、何をしている部署なのかわかりません。例えば、人事課なら人事課、企画なら企画課といった前のおりの名前であったのではないのでしょうか。一般市民の私達は何のために変える必要性があったのかわからないところがあります。市役所に用事があって行っても、逆にわけがわからない名前の課にとまどいもあります。もう少し一般市民が理解できるわかりやすい名前にしていただきたいと思います。</p>	<p>平成25年4月には、行政ニーズの変化や緊急の課題に、迅速かつ的確に対応するため、柔軟で機動的な組織運営を行うことを目的とした組織の見直しを実施しました。</p> <p>今後も必要に応じて、見直しを実施することになりますが、広報やホームページなど様々な媒体を活用し、また周知期間を十分設けるなど、市民の皆様によりやすいものとなるよう努めます。</p>	経営戦略部	人材育成課
行政運営	<p>・独身で仕事が午後5時で終わりのため、市役所が利用できないため、会社を休んで行かないといけないので不便だ。</p> <p>・市役所業務の時間を長くする日とか、土日開く日を作してほしい。日曜日2階の一部、時間の長い日もあるのは知っているが、あとの用事は全然できない。仕事を持っている人のことも考えて、市民税金だけ高くないで。</p>	<p>ヒロロ3階の総合行政窓口では、住民票・戸籍証明書・印鑑登録証明書・所得課税証明書などの証明書発行サービスにつきましては、平日は午後7時まで、土・日・祝日は午前8時30分から午後5時まで、ご利用できます。</p> <p>また、年度末、年度始めの転入・転出等異動の集中する時期には、市民課ほか関係複数課による土・日開庁及び平日午後7時までの窓口対応を実施しています。</p>	市民文化スポーツ部	市民課
行政運営	・夏、市庁舎に入ると熱くて大変。待っている間、具合悪くなりそうです。職員のミスが多いのも暑さが原因の一つかも。	空調につきましては、市役所庁舎改修事業が終わり次第、全館冷暖房完備となりますので、改修が終わるまでもう少しお待ちください。	財務部	財産管理課
行政運営	<p>・役所の中がクールビズ・ウォームビズだかわからないが環境が悪過ぎ。職員、特に女性の職員の服装が派手過ぎる。制服があった方がいい。ジーンズ、それっぽい物を平気で着衣している。臨時職員の茶碗洗い、地下の洗い場で長々とふざけながら洗っている。毎日見受けられる。わざわざ地下の洗い場で茶碗を洗わなくてもいいのではないかな。コピー、茶碗洗い用の職員は要らない。生活保護の不正受給者が近所にいる。しっかり調べてやっているのか。私達の税金ですよ。</p>	<p>生活保護の開始にあたっては、収入資産調査のほか、扶養義務者へ扶養照会を行い、扶養の可能性を確認したうえで決定しています。また、開始後においても、生活保護受給世帯を定期的に訪問し、生活上の義務や収入などの届出義務について指導を行うとともに、扶養義務者に対する一斉調査を行っています。</p> <p>不正受給対策として、課税調査を実施し、未申告収入の有無を確認しています。</p>	健康福祉部	生活福祉課

その他

区分	自由意見	回答	担当部	担当課
税金等の負担	<p>・観光事業等に特に力を入れているように見受けられ、テレビでのパフォーマンスが目立ちますが、国民保険料等も考えてほしい。</p> <p>・弘前市の国保料は県内で最も高額です。一般会計から国保会計へ繰り上げるなどして、国保料の引き下げを強く望みます。年金だけで生活する者にとって超高額の国保料の負担は極めて大きく、生活苦を強いられています。ぜひ国保料引き下げを実現してください。</p>	<p>国保料は、所得に応じた負担をしていただくこととなっており、年金額に応じた負担となっているものと考えます。平成21年度に国保会計が赤字となり、現在も赤字の状態が続いていることから、国保料の引き下げは困難な状況にあります。</p> <p>なお、平成25年度の一人当たり国保料の額は、当市は県内40市町村中16番目となっております。</p>	健康福祉部	国保年金課
税金等の負担	<p>・介護保険料について、年金額が年額18万円未満の人からも保険料を徴収するのは反対です。月額1万5千円から取るのはどうか。年間率は20%、それに比べ400万以上の人の率は3%です。余りにも差があります。私は今の8段階だけでなく、もう2段階設けて、例えば600万、800万を作り、年金額の少ない人は無料としてもらいたい。生活保護者よりも少ない年金で生活されている人をどう思われますか？青森県内で一番高い弘前市の介護保険料に市長の考えを求めたい。</p>	<p>介護保険制度の改正により、第6期介護保険料では低所得者の保険料の軽減を行う仕組みを設けるよう取り組んでいます。また、以前より、生活困窮者については、減免の制度を設けています。ただし、介護保険は社会保険制度の一つであり、被保険者が同じリスクを持っていることから、低所得者であっても負担をする仕組みとなっています。</p>	健康福祉部	介護福祉課
税金等の負担	<p>・介護保険料が高く、申請や更新にも日数がかかり過ぎだと思います。</p>	<p>市の経営計画において、「要介護認定結果の早期通知の実施」として取り組んでおり、事務処理の見直しと、平成25年4月に認定調査員を3名増員し、申請から調査実施までの期間を短縮しております。要介護認定結果の早期通知は介護サービス利用の利便性向上につながるため、今後も取り組みを継続してまいります。</p>	健康福祉部	介護福祉課
税金等の負担	<p>・私は無職で年金だけで生活しています。年金の半分が税金です。弘前市は税金が高過ぎると思います。観光まちづくり、弘大との施策が多くあり、お金を使用し過ぎ、生活保護者の再調査をしてほしい。国保も高い。一般会計から補助できないものでしょうか。市も赤字で大変ですが、お願いしたいと思います。</p>	<p>・生活保護の開始にあたっては、収入資産調査のほか、扶養義務者へ扶養照会を行い、扶養の可能性を確認したうえで決定しています。また、開始後においても、生活保護受給世帯を定期的に訪問し、生活上の義務や収入などの届出義務について指導を行うとともに、扶養義務者に対する一斉調査を行っています。</p> <p>・不正受給対策として、課税調査を実施し、未申告収入の有無を確認しています。</p>	健康福祉部	生活福祉課
税金等の負担	<p>・私は無職で年金だけで生活しています。年金の半分が税金です。弘前市は税金が高過ぎると思います。観光まちづくり、弘大との施策が多くあり、お金を使用し過ぎ、生活保護者の再調査をしてほしい。国保も高い。一般会計から補助できないものでしょうか。市も赤字で大変ですが、お願いしたいと思います。</p>	<p>国保は制度上、加入している被保険者からの保険料と国や県からの補助金で賄われるべきものとなります。国保に加入していない市民にとっては、社会保険等の保険料が徴収され、更に税金で徴収されたものが国保の保険料補てんに充てられるということは理解を得られないものと考えております。</p>	健康福祉部	国保年金課
税金等の負担	<p>固定資産税の家屋、敷地両方に都市計画税が付くのは不当ではないか。</p>	<p>固定資産税は土地、家屋などの資産を所有している人が、それぞれの評価に対して納める普通税です。一方、都市計画税は、道路などの交通施設、公園・緑地などの公共空地、上下水道・ごみ焼却場などの供給及び処理施設を整備し、地域住民の利便性向上を図るための目的税であり、固定資産税とはその課税の主旨が異なります。</p> <p>当市においても、区画整理事業、街路や道路整備、下水道整備などを行うために必要な税であり、貴重な財源となっております。</p>	財務部	資産税課

区分	自由意見	回答	担当部	担当課
税金等の負担	<p>・納税意識を高めるPRを展開してください。例えば、滞納者に対して督促状、次に催告状、次に差し押さえ、この人件費が莫大である。ここで一つの提案。納期内納付者、または前納者に対して10年、20年、30年の納税者に感謝状を賜る、やがて町内会ごとに広めること。納税組合は目的から外れているような気がします。</p>	<p>弘前市では、税の知識の普及と納税意識の向上のため、広報ひろさき、コミュニティビジョン等のほか、コミュニティFMの放送媒体により税情報を発信し、また、租税教育の一環として市内小学校などを回り租税教室を開催しております。</p> <p>また、弘前市納税貯蓄組合連合会と協賛して、毎年、小中学生を対象とした納税作品(習字・作文・ポスター)を募集し、入賞児童・生徒の表彰式展と11月に税の週間に合わせて作品展示を行っており、機関紙「弘納連だより」を市内全町会へ配布・回覧し、広報活動や啓蒙にも努めております。</p> <p>今後、地域と密着したPR活動の推進に努めてまいります。</p> <p>なお、滞納対策としての納税環境整備のために、毎月、夜間・休日の納税相談窓口を設けており、平成24年度からは24時間納付できるコンビニ納付の開始や口座振替キャンペーンを実施し、納期内納付の推進を図っております。</p>	財務部	収納課
議会	<p>・市議会員の人数を減らして報酬も減額してほしいと思います</p> <p>・合併後現在、市議が多過ぎる。個人によりますが、働きに対する報酬が高過ぎるように思う。</p> <p>・(抜粋)弘前市で今すぐ実行すること。1、特別職(市議会議員)定数削減すること。2、議員報酬を引き下げること。</p>	<p>議員定数については、次の一般選挙から6人減らして、28人とする「弘前市議会議員定数条例」を施行しています。</p> <p>議員報酬については、平成25年10月1日に平均7.6%を減額する「弘前市議員報酬、費用弁償等の額及びその支給方法条例」を施行しています。</p>	議会事務局	議会事務局
議会	<p>・市会議員の会議への出欠状況を公表すべきではないか</p>	<p>本会議の会議録や委員会の会議記録に出欠状況が記載されており、閲覧可能となっています。また、インターネットによる会議録検索システムにより、合併後の本会議の出欠状況は24時間閲覧可能となっています。</p>	議会事務局	議会事務局
その他	<p>・今の若い人達も帰ってこられるような生活環境、仕事等があれば、若い人達が弘前に定着するのではないかと思いますので、産業等にも力を入れていただければよいのではないかと思います。</p>	<p>経営計画において、施策【重点3分野の強化】を位置づけ、育成する産業の強化方針を決定し、集中的に支援することで、競争力のある地域産業を育て、安定的な雇用と所得向上を図ることとしています。</p>	商工振興部	産業育成課